【第二種】【内地一ヶ年九円九十銭】【満鮮一ヶ年九円二十銭】【支那一ヶ年十二円】 昭和十年九月十四日

臺灣日日新報

（土曜日） 第一万二千七百三十七號 （一）

英國經濟使節ロス氏來朝

イギリス政府経済顧問

閣僚フレデリック・リース・ロス氏は六日来朝、同氏は日本に約三週間滞在、その間重田外相を始め政府要路者と會見、日英の對支経済協力を始め日英間の全般的懸案問題等につき親しく意見を交換を行つた（寫眞はエシア號にて出迎への津島大藏次官（左）と握手の日氏）

制裁規定の適用

伊は反對に決定

英國も單獨に制裁行動は執るまいと見らる

【ゼネバ十二日發電通】佛蘭西（フランス）伊太利（イタリー）兩國は十四日の國聯理事會において對エチオピア軍事工作の實行を決定し遲くも九月末若くは十月初めに軍事行動を起すものと豫想してゐる、而してムソリニ首相を鼓化せしむる唯一の手段はイギリスが最早不可避となつたからムソリニ伊首相は十四日の閣議においてエチオピア軍事工作の實行を決定し遲くも九月末若くは十月初めに軍事行動を起すものと豫想してゐる、而してムソリニ首相を鼓化せしむる唯一の手段はイギリスが

スエズ運河とジブラルタル海峽を閉鎖することだらうと見られるがイギリスは十二日の閣議でかゝる場合封鎖閉鎖を決定しない限りかゝる思ひ切つた手段をとるとは考へられない故で東阿において伊エ間の一戰は避けられまいと國際的空氣が濃厚となつて來た

何れも聯盟擁護

總會本會議四日目に於ける

各國代表の演説（要旨）

【ゼネバ十二日發國通】國聯總會本會議四日目は國聯の如く十二日午前十時半開會、午後零時十五分まで各國代表が各々の觀點より國聯と伊エ紛爭問題の演説をなしたが、各代表の演説要旨は左の如くである

オランダ代表（ア・グレフ氏）國聯國は國聯規約に對する個別的義務を負ふが、國聯規約は國聯國に對し一定の行動を強制するものではない、國聯國は國聯規約に關し一定の解釋を與へる權利を有しない、國聯國は國聯規約の解釋に關する紛爭は國聯理事會に提出すべきものと信ずる

ベルギー代表（ヴアンゼーラン氏）ベルギーは國聯規約を自國の安全保障の基礎と考へてゐる、國聯規約は國聯國の一つが規約に反する侵略の犧牲となつた場合、國聯國の義務を明確にしてゐない、國聯國は國聯規約の不備缺陷を認めるが、若し國家的犧牲を必要とするの恐れを以て侵略するものを尊重する爲に武力に訴へても正當なりやの問題が起れば斷じて不可なりと言はざるを得ぬ

スエーデン代表（サンドラー氏）國聯は武力の脅迫に依つて不戰條約の義務遵守を要請

米國が調印各國へ

【ワシントン十二日發同盟】ハル國務長官はケロッグ・ブリアン不戰條約調印國全部に對し十二月正式通告を發し同條約の義務を遵守せんことを要請した

新黨結成を協議

鐵相が遞相を訪ねて

大體決定した具體的方針

時局問題について

【東京十二日發】新黨結成計畫については既に數回に亘り關係者間に於て協議を重ねて來たが、愈々具體的方針決定の運びに至つたので、十二日午後五時半より鐵道大臣官舍に於て中島遞相と鐵相との間に會見が行はれた、會見は約一時間に亘つたが、その内容は左の如くである

一、新黨結成の具體的方針は

一、新黨創立委員會に政務調査會を擧げ十月上旬新黨大會を開催する

一、新黨創立大會は臨時大會終了後直ちに擧行

一、新黨總裁には擧黨一致推戴の形式を採ること

一、新黨總裁には擧黨一致推戴の形式を採ること

一、新黨總裁には擧黨一致推戴の形式を採ること

岡崎、山本兩長老

きのふ遞相と懇談

時局問題について

【東京十二日發】一政友會の岡崎邦輔、山本悌二郎兩長老は十二日午後相前後して渋谷の私邸に望月遞相を訪問、時局問題について懇談を遂げたが、兩氏は望月氏訪問の目的が新黨問題について懇談を行つたものと見られてゐる

各方面の權威を集め

熱帶産調の陣容整ふ

けふ委員の任命發表

大藏省發表（爪哇にて）

拓務省殖産局長　北島謙次郎
同　拓務局長　高山三平
同　書記官　小井土治二
同　同　文吉
同　同　兼吉
○非正治兵衛
○兆坂孝
○石原廣一郎
○駅　那造
○樋本圭三郎
○法華津孝治
林　熙
○大谷　登
○大谷光瑞
（以上各氏）
○岡野繁藏
河村　徹
○賀來佐賀太郎
國　年
武智　直近
○田村　豊三
○中村精七郎
○村田　省藏
○田地主佐太郎
保田　次郎
松岡　京造
松本鉾一郎
○岸　辰雄
○宮本　一孝
（以上各氏）

大藏省發表（比律賓にて）

○ヒリッピン
（以上各氏）

熱帶産業調査會附帶産業調査委員會委員を發表す

府令　遞信局副長　堀田　鼎
同　内務局長　小波　孫雄
同　殖産局長　中瀬　拙夫
同　農務局長　石垣　倉治
同　財務局長　岡田　信
同　文教局長　深川　繁治
同　專賣局長　田端幸三郎
（以上各氏）

熱帶産業調査會附帶産業調査委員會委員を命ず

拓務政務次官　関屋貞三郎
同　拓務次官　入江　海平
同　參與官　佐藤　正
同　同　兼吉
同　同　文吉
同　書記官　北島謙次郎
同　同　高山三平
同　同　小井土治二
同　同　兼吉
同　同　文吉
同　同　兼吉
同　同　文吉
同　同　兼吉
同　同　文吉

友邦エチオピアを見殺しに出來ぬ

赤十字團の派遣や慰問袋で
古神道會が飛檄

【臺北十二日發本社特電】エチオピアに對する我國人の義勇心は熾烈なるにつれ愈々熾烈に高まりつつあるが神風連の流れを汲む熊本の敷島會を以て組織する古神道報國會は十二日熊本市内大神宮に參會を開き
一、開戰の場合は義勇赤十字團の派遣及び醫藥寄贈方を赤十字社長首相、外相に請願の事
二、廣く慰問袋を募集し運賃その他の援助を政府に懇請の事
を決議し活動を開始した

工軍は現代戰に無智

徒らにアドワ戰の甘夢に醉ふ

開戰すれば全滅か

【ポートサイド十二日發同盟】米國海軍日報者でエチオピア通として知られたデ・ブロック伯はエチオピア人がイタリー軍の實力に全く無智である點を指摘して次の如く語った

エチオピア人はイタリー軍は今日でもアドワで大敗した當時其の儘でこの四十年間にイタリー軍が如何に大きな進歩を示したかを全く知悉しないのだ、伊エ兩國が開戰すればエチオピア人は全くイタリー軍の機銃の儘であらう、從つて戰爭も長引くとしてもクリスマスには濟かぬだらう、エチオピアが石油、鑛物資源及び農產物の寶庫である事は事實だ、ムッソリー伊首相もこれがある爲に何物を犧牲してもエチオピアの征服に邁進するのだらう

最大限度に防備を充實

英の對伊態度硬化

【ロンドン十一日發國通】イタリー軍が地中海に於ける最大の根據地たるマルタ島（英領）より八インチ砲二門を含む最新式の巡洋艦一隻、驅逐艦數隻、潜水艦數隻を急遽地中海に派遣したが、これは英國が伊國の對エチオピア侵略行動に對し從來の態度を變更し、地中海に於ける英國の權益を擁護する決意を表明したものと觀られ、英國の對伊態度は俄かに硬化した

摸擬動員には婦女子も參加

二十日に實施か

【ローマ十二日發本社特電】假想敵國の空襲に對する防空演習は來る九月二十日ならびに十月十日の兩日に亙り實施されるが、この演習は單に軍隊のみならず一般國民をも參加せしめ、假想敵國の空襲に對する防空の實を擧げんとするものである

大工が假面
竊盜が本職

官舍荒しが逮捕

本年初頭から臺北市大正町一丁目一番地の官舍のみを狙つて殘々たる惡業があり、當局は嚴重なる捜査となつて犯人檢擧中の所臺北市本町三丁目三番地の大工職土田一二こと本名○○○○（三十一年）を九日午後三時半頃臺北北門ノ料理屋○○○で仕事中逮捕された、同人は年に似合はぬ惡智で附近の奥さまの親切を以て近づき巧みに出入して居住いことを仕掛けて居

看板に偽りあり
顧客の修理品を
片端から遊興に消費

臺北市太平町三丁目三番地に金銀細工店があるとこゝが他の店に細工や修理を賴んだ顧客といふ顧客は何時受取りに行つても「まだ出來ません」の一點ばりを喰つて誰一人として委託品を自分の手に取り戻したものがないといふ風評を聞き込んだ臺北北署の捜査網は、昨日午前九時半頃から同店に向けて張られ、午前十時半頃ねぐらを出た同店主人○○○○（三十一年）を待ち構へて同人の自宅○○町○○番地で逮捕したが、同人は昨年七月頃から同店を經營し、一時は相當の利益を擧げてゐたが、その後次第に遊興費に耽つて仕事を怠り、顧客の委託品を片端から質屋に入れて遊興費に消費してゐたもので、同人の檢擧と共に同店は閉鎖されたが、同人の被害は總額三千餘圓に達してゐる

中村檢察官榮轉

臺東地方法院檢察官中村上藏氏は今回の大異動の際臺北地方法院檢察官に榮轉したが、同氏は十二日午前九時より檢事局から召喚した關係者を檢事室に取調べてゐるが、同氏は十三日午後一時頃臺北驛發の列車で赴任の筈

運動場新設

十五日開場式擧行

今度湯の町北投に相應しい運動場が完成したので、新運動場の所在地は新元紀念館の反對側、北投社の裏手に當る官有地で面積約一萬坪、總工費六千餘圓で、トラック、フィールド、軟式野球の設備があり、正面後にスタンド代りに三段の觀覽席に設けた堤防もしつらへてある、尚近一帶は北投温泉の中心地であるから、來る十五日午前八時半から觀覽の式を擧げ引續き運動場開きとして臺北州各學校對抗軟式野球大會を開催する

湯の町北投に
運動場新設

十五日開場式擧行

今度湯の町北投に相應しい運動場が完成したので、新運動場の所在地は新元紀念館の反對側、北投社の裏手に當る官有地で面積約一萬坪、總工費六千餘圓で、トラック、フィールド、軟式野球の設備があり、正面後にスタンド代りに三段の觀覽席に設けた堤防もしつらへてある、尚近一帶は北投温泉の中心地であるから、來る十五日午前八時半から觀覽の式を擧げ引續き運動場開きとして臺北州各學校對抗軟式野球大會を開催する

天皇陛下
けふ還幸

【東京十三日發】七月中御巡幸遊ばされた天皇陛下には十三日午後二時五分宮城御着、御六十日振りで天機麗はしく宮城に還幸あらせられた、御還幸に當分御用邸に御滯在の御豫定である

新發田町（新潟縣）大火
目抜き通りを總舐め
全町の三分の一は烏有

【新發田十三日發】十二日午前二時四十分頃新發田新發田町佛山野酒店附近から失火折柄の強風に煽られ火勢物凄く消防隊を初め新發田警察署からも出動消火に努めてゐるが水利の便惡く思ふ樣の消火意の如くならず午前七時過ぎ遂に同町の中央部約五百戸を燒失し目下なほ燃えつゝある、罹災者より臨時救護所として新發田小學校に無料收容救護した、火は更に延燒して附近住家數十戸を燒き盡し目下鎭火に至り新發田町役場調査に依れば燒失戸數千二百餘戸の三分の一を燒き盡したと認でてゐる、罹災者は五、六百名に上る見込み

十時半鎭火
燒失戸數一千餘戸

【新發田十三日發】新發田町の大火は十日午前二時四十分頃出火した新發田町の大火は消防組、青年團等必死の活動に依り午前十時半に至り漸く鎭火した、目下警察署に於て出火原因を嚴重調査中である

燒失戸數判明

【新發田十三日發急】今朝二時四十分頃出火した新發田町の大火は午前七時頃に至り漸く鎭火目拔きの通りを總舐めにし午前十時三十分に至り漸く鎭火したその後取調べの結果一千六十四戸を燒失したことが判明した

基隆接待部
打合會

【基隆十三日發】欧洲航路船舶の基隆寄港中各地の觀光團體等の接待方針に關し十四日午後七時半より同市役所に於て打合會を開くことゝなつてゐる

米海軍がヤ島に
大根據地を建造

太平洋作戰の上に重要な
地點となる見込み

【ロサンゼルス十一日發本社特電】アメリカ海軍當局に於てアメリカ大平洋岸の國防强化に努めて來たが十一日左の如く同カリフォルニア州五十浬の太平洋にあるサンクレメント島を新に重要な海軍根據地と昇格計畫を進めつゝある旨が傳へられた、從來同島は僅かに一小島として知られたサンクレメント島は從來根據地として將來太平洋に於ける重要な海軍根據地となるに至つた、サンクレメント島に於ける海軍施設は既に當局としては同島に對する設備、ドック及び飛行場設備等が略ゝ出來てゐる、因みに同島には既にマルタ島が地中海に占めてゐる如き立場にならしめる筈になつてゐるものと見られる

十五名士を候補に
あす摸擬選擧

一般市民の投票歡迎

臺展審査員
內地側四畫伯內定

非常時を種に慾深連を釣る

菅原、小林兩ブロカーの餘罪續々擧がる

國際的詐欺團の巨魁として臺北署に檢擧された菅原傳（六十）、小林理一郎（三十）兩名は引續き關係元評議員の取調べを進めつゝあるが、兩名は單に詐欺取締令違反の外に、國際的詐欺團のブローカー菅原傳と小林理一郎（三十）兩名は引續き關係元評議員の取調べを進めつゝあるが、兩名は單に詐欺取締令違反の外に、國際的詐欺團のブローカー菅原傳と小林理一郎（三十）兩名は引續き關係元評議員の取調べを進めつゝあるが、兩名は單に詐欺取締令違反の外に、

臺展審査員
內地側四畫伯內定

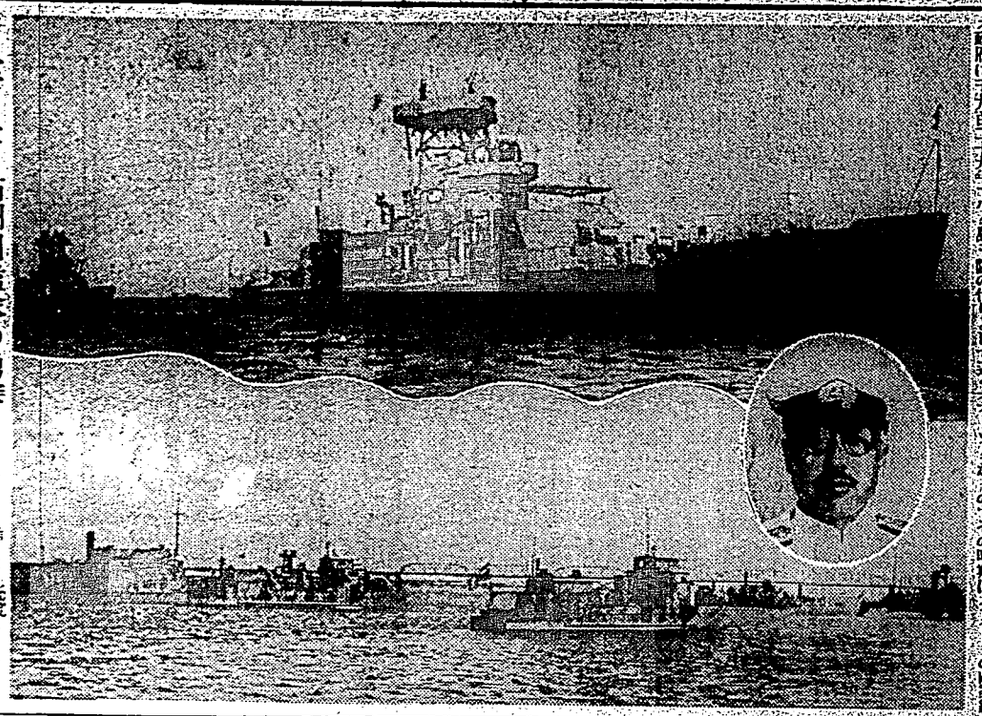
病人を生々力づける新食物

粥 重湯 牛乳等は比較にならぬ森田博士の病人用食物

はれやかで八の字よせぬやうになり

ヒステリーに頭痛に

臺日案內
書籍 臺北書籍株式會社
醫院 臺北大和町電話四四九番 內科 小林醫院（入院も）
料理屋 生そばまる金 出前迅速 新世界食堂 電四五〇
內地土產 文旦 風梨 矢野商店 臺北本町電話三二番
寫眞 メーコーカメラ 臺北北門前 電四〇五〇トウゴー
北支蓄音器 大石蓄音器店 臺北市本町三丁目電話三四二番
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本町電話四五〇番
メガネは金光堂へ 臺北本町 電四五八番
世帶道具 經濟ガマド 臺北本町三丁目電話 井手商會
極東ムシカマド 大和町二ノ八 電話配給所
藥種商 婦人病一切の特效藥 官元製藥
雜件 運命鑑定 臺北大正 東京五車學人會
和田はメガネ專門 臺北本町電話四五〇番
メガネは金光堂へ 臺北本町 電四五八番
世帶道具 經濟ガマド 臺北本町三丁目電話 井手商會
極東ムシカマド 大和町二ノ八 電話配給所
藥種商 婦人病一切の特效藥 官元製藥
雜件 運命鑑定 臺北大正 東京五車學人會
特許弁理士 岸喜鑑 事務所 商標 商品 意匠 實用新案 臺北市本町五丁目 電話四二八八番
アパート 學生婦人向各種家具 古谷町市バス停留所 電九六六
コークス 前村商會 臺北本町五丁目 電話四二八八番



堂々たる滿洲國艦隊の勇姿

臺日案內

書籍 臺北書籍株式會社 電話四二〇番
醫院 臺北大和町電話四四九番 內科 小林醫院（入院も）
料理屋 生そばまる金 出前迅速 新世界食堂 電四五〇
內地土產 文旦 風梨 矢野商店 臺北本町電話三二番
寫眞 メーコーカメラ 臺北北門前 電四〇五〇トウゴー
北支蓄音器 大石蓄音器店 臺北市本町三丁目電話三四二番
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本町電話四五〇番
メガネは金光堂へ 臺北本町 電四五八番
世帶道具 經濟ガマド 臺北本町三丁目電話 井手商會
極東ムシカマド 大和町二ノ八 電話配給所
藥種商 婦人病一切の特效藥 官元製藥
雜件 運命鑑定 臺北大正 東京五車學人會
特許弁理士 岸喜鑑 事務所 商標 商品 意匠 實用新案 臺北市本町五丁目 電話四二八八番
アパート 學生婦人向各種家具 古谷町市バス停留所 電九六六
コークス 前村商會 臺北本町五丁目 電話四二八八番

各地溫度（九月十三日午前十一時）
恒春 二四度 臺中 二〇度
臺東 二二 臺北 二五
嘉義 二二 基隆 二四
臺南 二二 那覇 二九
高雄 二二 鹿兒島 二七
澎湖 二二 長崎 二四
阿里山 一七 花蓮港 二二
石垣島 二九

臺北地方 東の疾風雨 北東の疾風雨 北の疾風雨 北西の疾風雨

概況（十二日）七〇粍の發達した熱帶低氣壓は北緯一五度東經一二九度附近にあり東に移動し七四二粍の颱風

國防受難の活歷史

元寇

（53）

藤井眞澄作

志村立美畫

江口の遊君（三）

「とのさま、堪忍……」

また藪女のやうな内気な聲で、大の男にになつた大兵肥滿の五郎を、おづおづとゆふぶるのである。

「殿さま、たゞへおやすみなされては困りまするぞ。お客様がお戻りなされた時、お迎へになれないではございませぬか、もし」

との様……」

たが、五郎は、聞くまで耳やうな大きな耳をかいて、眠入つてしまつたのである。

「まて〳〵、しばしの間其儘、そのまゝ、おやすみあそばすやうにな……」

と、この家の女主人の中年婦人が、髪を振つて來て、持つてゐる低聲を枕元に落しながら、云ふのである「只今、一のおくら勇士におかせでもおひかせ申してはなりませぬ。夜具など早うおかいたしまうわいた」

主婦がいそ〳〵と、女中達に夜具を運ばせて來てみると、若い遊君はそこへ壁について、五郎の頭を自分の膝の上に乘せてゐた。

「おゝ、よう氣がつきましたわいな。では、お介抱をお願ひいたしまするぞ」

「はい」

夜具をふはりと被せると、彼女は、安心して向ふへ去つたのである。

と、五郎は、益に耳を立めて、ひそんなは何ふへ行つたやうですな」

「はい」

「では、この間に」

遊君はきつとなつて、立ち上がつた。

この遊君——實は菊野なのである。

昨日の夜半過ぎ、兄孫太郎の姿や太刀をつけて、館屋敷に入つた菊野は、五郎に捕かれて、馬に乘つて、ひそかに淡路の里を出たのである。

伏見の町を抜ぎ、淀にはいつも

と駆ると、その物と荷物の間に白拍子姿の一人の女が隠みついて何か頻りと囁いてゐる様子。菊野は急いで顔をさけて、ちつと間の中へ隠んだ。

上の高隙からは、眼りくらやうな、眼かな髪が聞えて來る。不思議な白拍子ではある……大事な部屋とも知らないで、眠を交でも囁いて居るのであらうか……

高盤の光が洩れ出てゐる。そつ

（隣室の戸の一部屋へと運び込まれた。

今、五郎は、その眠室の入口へ何人が來ても導入れぬやうに、大胆をかいて大の字になつて居るのである。

遊君に感謝して居る菊野は、足音を忍ばしてその隣室を通つて、奥の室へとほいつた。見ると、列べられた荷物の間から、ぼつと高盤の光が洩れ出てゐる。そつ

と覗くと、その荷物と荷物の間に白拍子姿の一人の女が隠みついて何か頻りと囁いてゐる様子。菊野は急いで顔をさけて、ちつと間の中へ隠んだ。

上の高隙からは、眼りくらやうな、眼かな髪が聞えて來る。不思議な白拍子ではある……大事な部屋とも知らないで、眠交でも囁いて居るのであらうか……

高盤の光が洩れ出てゐる。そつ

……

踊りや銀座の夜は更ける

その魅力の源はネオン・ネオン

が活躍出來るのである。

文：されはこそ、東京界千軍萬馬住來の經驗者もネオン屋さんに對しては頭が上らぬ。そこで彼等の設計が待ち上るわけである。これは大阪で起つた話だが女給百人以上を使つてゐる相當のカフエー、Mが月のネオン代が溜つてしまひ、その都度さびしい催促。そこで女給單一小屋の包圍戰術に依つて、ネオン屋さんを伸ぬきどうのやうにしてゐたが遂々にはその手では效を奏せず、午後の七時から八時、顧客の押しかける時刻にスヰツチを切られてしまつたといふ悲劇さへある位文：とにかく、赤青のサインあれば一寸客も來るのだが、考へて見（定價四十錢）發賣中

▲千鳥（九月號）九月作品、諸家の獨歩に面目はないが、飛鳥昌二郎（尾園まで（野村十吾）奥名と麗副（尾山秀介、田園戰記、山口青邨）氣遠ひ坂田俊太郎小學（公內鬼面仁）、その他作品、研究を網羅してゐる（定價三十五錢東京市淺谷區淺比寄通二ノ四其社）

▲旅行とサービス（九月號）鹿都上海（戰小船登人ピカデリーの魔窟（中國見聞）新版「音樂譜」（高田三郎）初秋の旅、夢みたくい顔名、その他、定價十錢東京市芝區馬楽地二ノ八楽地ビル其社）

▲聲樂（九月號）日本聲樂聯盟に希望す（宮川次郎）バガスで製紙會社と提携を發表（大川藤雄）甘蔗糖業の機用微生物學的研究（足立仁）土壌無機成分を探究す（山田邦）最近の南支那農業（吉良義文）その他調査、資料續出現況などを掲載（定價四十錢市內八正町二ノ八發行所東京研究會）

名家敗退將棋

（九其）

香車　交　六　段　△山北孫三郎

平手　五　段　▲坂口允彦

△六六角成▲同步△六九角▲八九玉△八八步▲九八玉△四五步▲七八銀打△同角成▲同銀△八九銀▲同銀△同步成左にて山北氏の勝

△山北六段曰く　六六馬で金角を持つたので斬くよくなりました。飛歩が危險を侵しての間いけないと思つた事もありました

▲坂口五段曰く　六六同角は五八飛では五七步と突てられても手續けとなるので馬を取る一手でありませう、九八玉は八八同玉では八六步、七八銀、七六金でいけない事はありませんがまだその方が四五步と先に桂を取られないだけに優つてゐました

◆大崎八段談　本局は最後に落手が多かつたがそれでも實力の差かな同士の對局で細かく味よと何人にも參考となるべきものがある、それは常の位取りや中盤の運びに如何に工夫しても先の相當殘るものであるを明らかにした、只だ先手番であつた坂口君が四四銀と角を取り急いだ爲に七九銀のまゝで決戰となつたは損過でその爲に先の樂をなし難しくなつた、それでも屈せず最善を盡し最後迄勝敗の不明であつたのは地力の現れである、山北君は何時もよくなれば勝を逸せない所に特徴があるにも拘ず四二同金と誤り五三桂打ちを與へた緩りにも不注意であつた、坂口君は此の失に氣付き五四馬と進んで四三金と受けさせ全く勝となつてゐたが七六馬の落手を狙つて再び危險となつたが敵の八步の再同玉と取つて受け駒のないに利し十二分後れば何不利ではない、終局近く

飛では五七步と突てられても手續けとなるので馬を取る一手でありませう、九八玉は八八同玉では八六步、七八銀、七六金でいけない事はありませんがまだその方が四五步と先に桂を取られないだけに優つてゐました

◆大崎八段談　本局は最後に落手が多かつたがそれでも實力の差かな同士の對局で細かく味よと何人にも參考となるべきものがある、それは常の位取りや中盤の運びに如何に工夫しても先の相當殘るものであるを明らかにした、只だ先手番であつた坂口君が四四銀と角を取り急いだ爲に七九銀のまゝで決戰となつたは損過でその爲に先の樂をなし難しくなつた、それでも屈せず最善を盡し最後迄勝敗の不明であつたのは地力の現れである、山北君は何時もよくなれば勝を逸せない所に特徴があるにも拘ず四二同金と誤り五三桂打ちを與へた緩りにも不注意であつた、坂口君は此の失に氣付き五四馬と進んで四三金と受けさせ全く勝となつてゐたが七六馬の落手を狙つて再び危險となつたが敵の八步の再同玉と取つて受け駒のないに利し十二分後れば何不利ではない、終局近く

俚諺

無制限、何人も投稿し得、宛名は本欄係

栗昔、句政

△煙る湯の街隠りにつけて月に音頭の音が伴る　雅北　直馬

△鰻者殺業も見逃されらしい諺の秘訣　さへ見付からぬ　北投　不美人

△逢うた瞬間地獄に夢が切れてはかない教授の月　雅紅　山男

△おかめでもよい北枕八丁に連れて行き度や　雅帝　國鋼

○醉ふる二人は夢中に更ける　雅北　いとし

○男嫌ひの名に恥かしい思ひ染めしたほつれ髪　雅北　小紅

○兄弟にイタリー製造したが敵華しさうな酸もの　吉田風等

△煙る湯の街隠りにつけて月に音頭の音が伴る　雅北　直馬

△鰻者殺業も見逃されらしい諺の秘訣　さへ見付からぬ　北投　不美人

△逢うた瞬間地獄に夢が切れてはかない教授の月　雅紅　山男

△おかめでもよい北枕八丁に連れて行き度や　雅帝　國鋼

○醉ふる二人は夢中に更ける　雅北　いとし

○男嫌ひの名に恥かしい思ひ染めしたほつれ髪　雅北　小紅

○兄弟にイタリー製造したが敵華しさうな酸もの　吉田風等

公開欄

雛の雌雄鑑別法

素人生

◇雛の雌雄鑑別法は此の頃、養鶏でも雛鶏養法の合理化の研究と相俟つて大分問題になつてゐる様だイギリスに此の雛別法の名手たる日本人が現はれて大いに國威を發揚(?)したさうだ

▲本欄は讀者の自由發表機中偶は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名は明記

◇第一に雛の雌雄は生後一週間以内に行ふのが最も適當と思ふ何となれば雛雄後となると食物或は外界の事情に依り發育が病的になつた場合に雄と雌を眼は區別を生じ雛の指は其の區別を狹する事があり從つて雌化後約一週間の猶豫を與へずに內雛の雛別を待つわけだが此の時間內に右の雛別を行ふのが最も宜しく、其の間に雌雄に區別する熟練それば一日に一千羽位は容易である

◇第二に雛の指の區別を讀きものは雄狭きものは雌狭四に關の丸味を帶びて居の嘴には雄は雌の嘴に似たものは雄第五に肉冠の付根太きものは雄細きもの

◇以上は同一品種を雛別する場合にのみ適用され各種鶏種の場合は品種別に行ふべき事勿論である、此の雛別法は生後一週間以內に行ふのが最も適當と思ふ何となれば雛雄後となると食物或は外界の事情に依り發育が病的になつた場合に雄と雌を眼は區別を生じ雛の指は其の區別を狹する事があり從つて雌化後約一週間の猶豫を與へずに內雛の雛別を待つわけだが此の時間內に右の雛別を行ふのが最も宜しく、其の間に雌雄に區別する熟練それば一日に一千羽位は容易である

◇煙る湯の街隠りにつけて月に音頭の音が伴る　雅北　直馬

△鰻者殺業も見逃されらしい諺の秘訣　さへ見付からぬ　北投　不美人

△逢うた瞬間地獄に夢が切れてはかない教授の月　雅紅　山男

△おかめでもよい北枕八丁に連れて行き度や　雅帝　國鋼

○醉ふる二人は夢中に更ける　雅北　いとし

○男嫌ひの名に恥かしい思ひ染めしたほつれ髪　雅北　小紅

○兄弟にイタリー製造したが敵華しさうな酸もの　吉田風等

病弱兒童百萬人！

◇愛兒を護れ

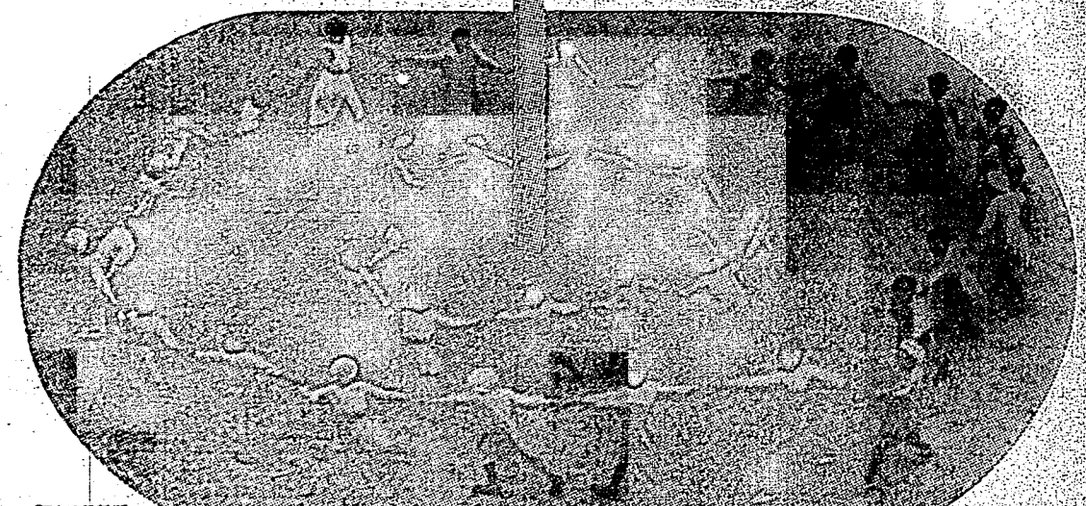
日本全國の小學校兒童の中で、健康狀態が惡く、特に養護を要する病弱な子供が百萬人もあり、而もこの外に潜在病弱兒の數は實に此の數倍に上るといはれてゐます。

子供は體の發育盛りの時代で、榮養の不足にあるので、子供を持つ御家庭では、成長代謝を旺盛にし、生長發育を促進し、體質を強化し、抵抗力を強くし、結核や傳染病等に罹り難くし、眼や齒を良くし、體質を强化するヴイタミンA・D・Bや・燐・カルシウム・鐵等の無機榮養素を與へて榮養の不足を補ふが急務です

小さい子供さんは勿論、更に一層危險な中學校、女學校へ通學年頃の子達には、特に榮養に注意して、榮養になる樣に愛護してあげて下さい。

ヴイタミンAの含有が內外藥用肝油中に七倍乃至五十倍の強力肝油に酵母ヴイタミンB・Bl・カルシウム・鐵・キナ等を配合し完全無缺に乳化してあるミワ肝油ドロップスは、消化吸收頗る良く、胃腸を惡せずに榮養が大きいので虚弱體質の兒童に最適として賞讃されて居ります。

文獻參照若及びミワ肝油ドロップス見本品、新聞名を記し郵券五錢封入申込次第差上



ミワ肝油ドロップス

一顆のヴイタミン含量は
普通肝油五グラムに相當

歳弱體質の强化
抵抗力の增强
肺結核等の用心
精力體力の增進
牛長發育の促進
產前產後の榮養

食物と

用量　一日二回

定價　五十顆　百顆　三百顆

小兒　一—二顆
大人　三顆づゝ

發賣元　和洋百貨店・藥店・雜貨店・小間物店・菓子店・本舖・支店・出張所・賣捌所・特約店・代理店・其他一般藥店にて

御注意　元來本品の配用は醫師の指示を守り且つ中毒を防ぐ爲に設けられたものであります。從つて醫師の指示なくして濫用せらるゝ事は嚴に戒めねばなりません。

ミツワ石鹸本舖　東京・神田　丸見屋商店・藥品部

電話浅草代花二一二・三〇〇　ヤミ〇昭和〇番・東京東區淺草一七番

I.67

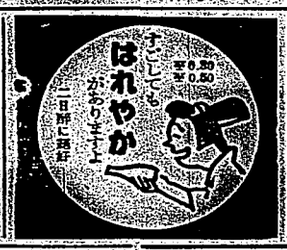
記日女乙

監修者—吉屋信子・藤山一生・宮本百合子・作家松屋A

所作家東京市芝區文筆

代春川市

ドーコレルタスリク



クリコ

一ップデナワトビ百クヴイ

內外の寫眞趣味の

船員の撮めた各國品を網羅して引受けたため接値で急速す。上質紙以上額縁りの方へ見本又は組物數送します。御投函名、臺灣鐵道部前通り服村義雄

チフス・赤痢にダイモール

常備豫防

（臺灣產出）

一打二圓本價は8錢

店廣告島社會式株

男性ホルモン

アンドロスチン

—發剌たる生氣—

精力を旺盛とし精神力を強め倦怠を去り作業能力を增進し早老を防ぐ・又性的神經衰弱・身心の衰退に伴ふ諸障碍に適用さる。

動物體の睾丸發育による男性ホルモン檢定法にとり日本酒を與へたる去勢鶏（向つて左）と與へざる去勢鶏（向右）

本劑は新鮮なる雄性生殖腺の全有效成分（水溶性及脂溶性ホルモン類）を合み生物學的檢定の下に效力を一定せり。世界各國の醫藥界に賞用せらる。

文獻は大阪市東區瓦町三和ビル內瑞西ホーセル化學工業會社日本學術部より郵呈

日本總代理店發賣元株式會社武田長兵衛商店

特約店東京小西新・島居・三共

◎注射液・錠劑◎

內服用錠劑にても顯著に其效力を發揮す

內服用錠劑三十錠入（定價三圓八十錢）二百五十錠入（定價外）及注射液入十管入あり

（全國所有藥店醫師の許にあり）

家庭温泉 浴精バスペップ

求めよ健康　ペップ（元気）は招く

あせも、水むし、たゞれの行水風呂にはバスペップ

●頭腦過勞者の必携藥！ノーシン

近一六十錢
價二四四
三四四

大ノー町場國市淺合
目三・店問代賣合

淋病

ツヨール

陸軍藥局方收載

淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用するも胃腸障害又は腎臟刺戟を起さず

【適應症】急性・慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・淋疾等

ミニミニミニミニミニミニミニミニ

ノーシン

新藥

製造發賣元　ネオ製藥合資會社

東京市本日本橋江戸橋二丁目

電話日本橋三一七番

（有名藥店ニアリ）

たゞ深山の一軒家にも

オシコルシン

松下製

博覽會期間中
計畫定期飛行

博覽會期間中。計畫臺北臺南間定期飛行。空輸郵便。乘客。在國防義會航空部立案。其所要經費。約五千圓。由遞信部。臺南州。臺北州。航空部。平等分配。必要資施之中。遞信部。臺南州。同之意。若臺北州同意。應能實現。一般多大期待云。

早晚必戰
株價又爆發

意神兩國和協工作不奏效早晚定必開戰。羅株抓芽買賬者。買人氣次第現新東實氣逐移動。二旬保合圓既脫出。暴騰至新高値。歐派買埋殘出。十二朝大阪市付。伊藤銀行一萬枚之大宗出買。旗亂。第一。小河。渡部等雖大賣。亦容易消化。大新。鐘紡。日產。帝人等暴騰。株一齊大活況。後因急利停頓。眼前正待動機猶有一段高。十三朝亦硬保合。就中有出現新高値者。本月乃七月低價之取組。賣派不利。似有仲島之勢也。

臺電新株
應募超過

東京十日本社特電。募集增資新株二十萬株。數既超過。新株式。募入一萬千五百株。七日現在電力。募集增資新株二十萬株。數既超過。新株式。募入決定。乃對現在株主。凡舊株二株。配付新株一株。而至七日之歷明。株主以外歷明株式半數。株主以外歷明十一萬株。既滿額。株主之申入。大抵於將截止時乃

新黨總裁望月遞相
高橋藏相最高顧問
十一月創立可得五六十名

東京十三日電。新黨樹立計畫。因床次前遞相之急逝。及望月圭介氏之遞相就任。已主表面而行。十二日午後五時四十分。內田總相。訪望月遞相於私邸。一時間餘。協議新黨結成具體問題。望月氏一派之間。大體決定具體方針如左。

一、新黨創立委員長。舉高橋藏相。待十月上旬舉行。

一、新黨創立大會。於陸軍大演習後。十一月二十日前後。開之東京。

一、新黨總裁。推戴望月遞相。高橋藏相。爲最高顧問。

政友會床次系。及苞政友系一方面流船立小船。要吾戒。

崇文社秋祭
全島盛行宣傳

一、報告事項。七月中。本街方面委員處理件數。及昭和九年度方面委員事業成績報告。板橋街。部落座談會。所屆諸件。

二、臨商事項。昭和十年度助成會費徵收新規救助金額。豚傳染病檢診所設置。及板橋街。鄉土館協賛會計畫諸件。

臺博開會中
南市大賣

賛博臺南特設館設備。與諸州廳館施設。已師々進行。近日印刷各館陳列概況書傳單。將以頒布各市郡。而臺博開會期中。臺南市各商店。將計畫全市大賣出。現由各商業團體籌備一切。其體立案中云。

▲基隆。九月十三日釋放者保護記念日。基隆市行事。自午後七時。在公會堂。開演會及映畫活動寫眞。又基隆市愛護會配布關于同記念日之宣傳畫云。

釋放者保護
全島盛行日

十三日。值明治大帝御大喪之日。恩赦釋放者。保護於是日其後定爲釋放者保護記念日。全國一齊。大宣辦。力期以九百七十金。歸臺南林金泉承辦。按一個月間竣無效者五票。

臺博開會中
南市大賣

賛博臺南特設館設備。與諸州廳館施設。已師々進行。近日印刷各館陳列概況書傳單。將以頒布各市郡。而臺博開會期中。臺南市各商店。將計畫全市大賣出。現由各商業團體籌備一切。其體立案中云。

▲基隆。九月十三日釋放者保護記念日。基隆市行事。自午後七時。在公會堂。開演會及映畫活動寫眞。又基隆市愛護會配布關于同記念日之宣傳畫云。

屏東市瘧疾
企圖絕滅
分兩區實施

新興屏東市。自昨年五月瘧疾撲滅。法施行以來。對瘧疾逃法施行以來。對市街地。及隣接部落全部舉行定期採血。強制服藥地物整理。墳墓整理。撲滅蚊蟲。因其機線。銳意努

屏東丸
甲板招待會

大阪商船新造貨物船屏東丸之甲板招待會。去十二日午後四時。於同船內。

臺電新株
應募超過

東京十日本社特電。募集增資新株二十萬株。數既超過。新株式。募入一萬千五百株。七日現在電力。募集增資新株二十萬株。數既超過。新株式。募入決定。乃對現在株主。凡舊株二株。配付新株一株。而至七日之歷明。株主以外歷明株式半數。株主以外歷明十一萬株。既滿額。株主之申入。大抵於將截止時乃

新黨總裁望月遞相
高橋藏相最高顧問
十一月創立可得五六十名

東京十三日電。新黨樹立計畫。因床次前遞相之急逝。及望月圭介氏之遞相就任。已主表面而行。十二日午後五時四十分。內田總相。訪望月遞相於私邸。一時間餘。協議新黨結成具體問題。望月氏一派之間。大體決定具體方針如左。

一、新黨創立委員長。舉高橋藏相。待十月上旬舉行。

一、新黨創立大會。於陸軍大演習後。十一月二十日前後。開之東京。

一、新黨總裁。推戴望月遞相。高橋藏相。爲最高顧問。

政友會床次系。及苞政友系一方面流船立小船。要吾戒。

崇文社秋祭
全島盛行宣傳

一、報告事項。七月中。本街方面委員處理件數。及昭和九年度方面委員事業成績報告。板橋街。部落座談會。所屆諸件。

二、臨商事項。昭和十年度助成會費徵收新規救助金額。豚傳染病檢診所設置。及板橋街。鄉土館協賛會計畫諸件。

臺博開會中
南市大賣

賛博臺南特設館設備。與諸州廳館施設。已師々進行。近日印刷各館陳列概況書傳單。將以頒布各市郡。而臺博開會期中。臺南市各商店。將計畫全市大賣出。現由各商業團體籌備一切。其體立案中云。

▲基隆。九月十三日釋放者保護記念日。基隆市行事。自午後七時。在公會堂。開演會及映畫活動寫眞。又基隆市愛護會配布關于同記念日之宣傳畫云。

釋放者保護
全島盛行日

十三日。值明治大帝御大喪之日。恩赦釋放者。保護於是日其後定爲釋放者保護記念日。全國一齊。大宣辦。力期以九百七十金。歸臺南林金泉承辦。按一個月間竣無效者五票。

屏東市瘧疾
企圖絕滅
分兩區實施

新興屏東市。自昨年五月瘧疾撲滅。法施行以來。對瘧疾逃法施行以來。對市街地。及隣接部落全部舉行定期採血。強制服藥地物整理。墳墓整理。撲滅蚊蟲。因其機線。銳意努

臺電新株
應募超過

東京十日本社特電。募集增資新株二十萬株。數既超過。新株式。募入一萬千五百株。七日現在電力。募集增資新株二十萬株。數既超過。新株式。募入決定。乃對現在株主。凡舊株二株。配付新株一株。而至七日之歷明。株主以外歷明株式半數。株主以外歷明十一萬株。既滿額。株主之申入。大抵於將截止時乃

新黨總裁望月遞相
高橋藏相最高顧問
十一月創立可得五六十名

東京十三日電。新黨樹立計畫。因床次前遞相之急逝。及望月圭介氏之遞相就任。已主表面而行。十二日午後五時四十分。內田總相。訪望月遞相於私邸。一時間餘。協議新黨結成具體問題。望月氏一派之間。大體決定具體方針如左。

一、新黨創立委員長。舉高橋藏相。待十月上旬舉行。

一、新黨創立大會。於陸軍大演習後。十一月二十日前後。開之東京。

一、新黨總裁。推戴望月遞相。高橋藏相。爲最高顧問。

政友會床次系。及苞政友系

博覽會期間中
計畫定期飛行

博覽會期間中。計畫臺北臺南間定期飛行。空輸郵便。乘客。在國防義會航空部立案。其所要經費。約五千圓。由遞信部。臺南州。臺北州。航空部。平等分配。必要資施之中。遞信部。臺南州。同之意。若臺北州同意。應能實現。一般多大期待云。

早晚必戰
株價又爆發

意神兩國和協工作不奏效早晚定必開戰。羅株抓芽買賬者。買人氣次第現新東實氣逐移動。二旬保合圓既脫出。暴騰至新高値。歐派買埋殘出。十二朝大阪市付。伊藤銀行一萬枚之大宗出買。旗亂。第一。小河。渡部等雖大賣。亦容易消化。大新。鐘紡。日產。帝人等暴騰。株一齊大活況。後因急利停頓。眼前正待動機猶有一段高。十三朝亦硬保合。就中有出現新高値者。本月乃七月低價之取組。賣派不利。似有仲島之勢也。

板橋街方委
磋商事項

海山郡板橋街方面委員事務磋商會。去十二日午後

全島刑務所
製作品々評會
二十一日起三日間

臺灣三成協會主催全島刑務所製作品々評會。其第一行二十名云。

部員大島準一郎。造兵少佐諸氏外。有岡本八重子嬢

海上警報

臺北觀測所。十二日午後六時半。發表海上。報如次。在楊子江上流。漸移動。光明。北部及西部。東。本島北部及西部。北東風猛烈。同

基隆水族館
特許權侵害說

就如前報。因與鈴木商店水族館。設。與平田末吉氏之大桶。特許登錄施設。幾分相同。會受平田氏注意。或者問題表面化。亦未可知

臺南北門道
木橋流失
按先造竹筏橋

臺南北門之鹽水溪木橋。陋百四。臺南流矢。是也掘。臺南北門。台文兩郡之要衝。慣逐日進出之客貨頻繁。其造中。須四年者。方得竣工。而此木橋非從速修造。則交通大受困難。故州當

郵船大和丸
入基隆港

郵船大和丸。去十二日午後二時。入基隆港。船客合計四百十一名。西盤電。理事宇賀四郎。外務省係。約局事務官小長谷祥。海氏之材料未支。成爲問題。而關于水槽施設之特許。同水族館水槽之換水施云。

兩關係者
近或召喚

與楊宗城（同）。鳳梨同業組合之副組合長。一面視

新黨總裁望月遞相
高橋藏相最高顧問
十一月創立可得五六十名

東京十三日電。新黨樹立計畫。因床次前遞相之急逝。及望月圭介氏之遞相就任。已主表面而行。十二日午後五時四十分。內田總相。訪望月遞相於私邸。一時間餘。協議新黨結成具體問題。望月氏一派之間。大體決定具體方針如左。

一、新黨創立委員長。舉高橋藏相。待十月上旬舉行。

一、新黨創立大會。於陸軍大演習後。十一月二十日前後。開之東京。

一、新黨總裁。推戴望月遞相。高橋藏相。爲最高顧問。

政友會床次系。及苞政友系

博覽會期間中
計畫定期飛行

博覽會期間中。計畫臺北臺南間定期飛行。空輸郵便。乘客。在國防義會航空部立案。其所要經費。約五千圓。由遞信部。臺南州。臺北州。航空部。平等分配。必要資施之中。遞信部。臺南州。同之意。若臺北州同意。應能實現。一般多大期待云。

早晚必戰
株價又爆發

意神兩國和協工作不奏效早晚定必開戰。羅株抓芽買賬者。買人氣次第現新東實氣逐移動。二旬保合圓既脫出。暴騰至新高値。歐派買埋殘出。十二朝大阪市付。伊藤銀行一萬枚之大宗出買。旗亂。第一。小河。渡部等雖大賣。亦容易消化。大新。鐘紡。日產。帝人等暴騰。株一齊大活況。後因急利停頓。眼前正待動機猶有一段高。十三朝亦硬保合。就中有出現新高値者。本月乃七月低價之取組。賣派不利。似有仲島之勢也。

板橋街方委
磋商事項

海山郡板橋街方面委員事務磋商會。去十二日午後

全島刑務所
製作品々評會
二十一日起三日間

臺灣三成協會主催全島刑務所製作品々評會。其第一行二十名云。

部員大島準一郎。造兵少佐諸氏外。有岡本八重子嬢

海上警報

臺北觀測所。十二日午後六時半。發表海上。報如次。在楊子江上流。漸移動。光明。北部及西部。東。本島北部及西部。北東風猛烈。同

基隆水族館
特許權侵害說

就如前報。因與鈴木商店水族館。設。與平田末吉氏之大桶。特許登錄施設。幾分相同。會受平田氏注意。或者問題表面化。亦未可知

臺南北門道
木橋流失
按先造竹筏橋

臺南北門之鹽水溪木橋。陋百四。臺南流矢。是也掘。臺南北門。台文兩郡之要衝。慣逐日進出之客貨頻繁。其造中。須四年者。方得竣工。而此木橋非從速修造。則交通大受困難。故州當

郵船大和丸
入基隆港

郵船大和丸。去十二日午後二時。入基隆港。船客合計四百十一名。西盤電。理事宇賀四郎。外務省係。約局事務官小長谷祥。海氏之材料未支。成爲問題。而關于水槽施設之特許。同水族館水槽之換水施云。

兩關係者
近或召喚

與楊宗城（同）。鳳梨同業組合之副組合長。一面視

鳳梨事件益擴大
當局已握有力確證
檢察官急赴中南部

鳳梨合同所關詐欺、背任、贓物被疑事件。經二十餘日。注意周到搜查結果。因握有力確證。檢當局。頗加勇躍。十一日午前中。伴野古山、兩檢事官。並中村上席檢察官等。重大協議。終以爲一擧頓起之某々醜事實。雖費多大犧牲。在所不免。意見一致。爲是十一夜。對自彰化召喚而來之鳳梨合同主要者。鳳梨同業組合副組合長楊宗城。經磯谷檢察官。究問至深更。然後將其人強來。乃向南京政府。成立河北經濟協會。南京政府特重視之。又近有河北經濟協會代表等。所組財閥華北經濟視察團二十數名。派遣日本之報道。如係純正經濟提携。固無一論。然徵之從來華北爲雜保其無隱於民間經濟提携之美名。謀國華北現場宛然戰場。罹災之人列在風下避難。詳細未明。目下燈火重要建物。爲遮兵

鳳梨事件益擴大
當局已握有力確證
檢察官急赴中南部

鳳梨合同所關詐欺、背任、贓物被疑事件。經二十餘日。注意周到搜查結果。因握有力確證。檢當局。頗加勇躍。十一日午前中。伴野古山、兩檢事官。並中村上席檢察官等。重大協議。終以爲一擧頓起之某々醜事實。雖費多大犧牲。在所不免。意見一致。爲是十一夜。對自彰化召喚而來之鳳梨合同主要者。鳳梨同業組合副組合長楊宗城。經磯谷檢察官。究問至深更。然後將其人強來。乃向南京政府。成立河北經濟協會。南京政府特重視之。又近有河北經濟協會代表等。所組財閥華北經濟視察團二十數名。派遣日本之報道。如係純正經濟提携。固無一論。然徵之從來華北爲雜保其無隱於民間經濟提携之美名。謀國華北現場宛然戰場。罹災之人列在風下避難。詳細未明。目下燈火重要建物。爲遮兵

兩人共謀
竊取鉛線

東石郡人。現住所嘉義市埤子頭三〇三番地張笨。年二十四。與北港郡口湖庄新港一六五番通。年三十二。兩名共謀。自本年一月起。前後數回。窃取市內西門町同町內之場所。及元隆及雜貨。價格約五十圓。月十三日。再于中埔庄赤崙溪架橋下事業。竊取鉛線隨數。價五十錢。同所

兩人共謀
竊取鉛線

東石郡人。現住所嘉義市埤子頭三〇三番地張笨。年二十四。與北港郡口湖庄新港一六五番通。年三十二。兩名共謀。自本年一月起。前後數回。窃取市內西門町同町內之場所。及元隆及雜貨。價格約五十圓。月十三日。再于中埔庄赤崙溪架橋下事業。竊取鉛線隨數。價五十錢。同所

鳳山市場賣店行商
廿餘名連署陳情
難于維持希當局設法改善

鳳山郡鳳山市場。所屆賣店行商等三十餘名。去九日夜。突然連名。提出陳情書於鳳山街助役。陳情者。市場內設備不周。整頓不備。且監督有所缺陷。致一部飲食商。果子商。其他行商等。販賣場所。紛々不一。失于市場外觀。又市場內一部販賣人。變爲行商。或市之場所。只充爲夜間居住。如是近歲圍前街路飲食物。其他行商線出。有害于賣出。是以賣主難得維持。還徒者有至十一日逮捕。現留置究問中云。

鳳山市場賣店行商
廿餘名連署陳情
難于維持希當局設法改善

鳳山郡鳳山市場。所屆賣店行商等三十餘名。去九日夜。突然連名。提出陳情書於鳳山街助役。陳情者。市場內設備不周。整頓不備。且監督有所缺陷。致一部飲食商。果子商。其他行商等。販賣場所。紛々不一。失于市場外觀。又市場內一部販賣人。變爲行商。或市之場所。只充爲夜間居住。如是近歲圍前街路飲食物。其他行商線出。有害于賣出。是以賣主難得維持。還徒者有至十一日逮捕。現留置究問中云。

重要人物
楊宗城氏
追究後或自供

被強制收容之楊宗城。不出檢察局呼出。任意出北則應于一兩日中。被召喚合長。竝告鳳梨共販之取介隆本部。映畫常設。酒造工場。新濟銀行新營田支店。興業銀行新營田支店。松村病院等。其重要町名。爲上町。仲町大通。及竹町。掛仔町。西氏輪町。同心町。古徒町等云。

聯盟總會
各國代表演說
俄與英同步調

壽府十二日電。聯盟總會第四日。既如所報。十二日午前十時半開會。至午後零時十五分。有三小國代表。各有擁護聯盟之演說。各代表演說要旨如左

▲和爾代表曰。聯盟國。凡簽聯盟規約。含有裁制侵略國規定之時。聯盟一國。有爲背約侵略之機性。確可立於紛爭裁外。中有幾國。因原料品不均衡分配。人口稠密。而不利。和爾所

重要人物
楊宗城氏
追究後或自供

被強制收容之楊宗城。不出檢察局呼出。任意出北則應于一兩日中。被召喚合長。竝告鳳梨共販之取

聯盟總會
各國代表演說
俄與英同步調

壽府十二日電。聯盟總會第四日。既如所報。十二日午前十時半開會。至午後零時十五分。有三小國代表。各有擁護聯盟之演說。各代表演說要旨如左

▲和爾代表曰。聯盟國。凡簽聯盟規約。含有裁制侵略國規定之時。聯盟一國。有爲背約侵略之機性。確可立於紛爭裁外。中有幾國。因原料品不均衡分配。人口稠密。而不利。和爾所

河北經濟協會設立
日本華北開發豫防策
陸軍意見表明

意向如左。

華北事件以來。該地一般情勢。逐次明朗。日滿兩國。與華北經濟開發。提携之美名。謀國華北現場宛然戰場。罹災之人列在風下避難。詳細未明。目下燈火重要建物。爲遮兵

河北經濟協會設立
日本華北開發豫防策
陸軍意見表明

意向如左。

華北事件以來。該地一般情勢。逐次明朗。日滿兩國。與華北經濟開發。提携之美名。謀國華北現場宛然戰場。罹災之人列在風下避難。詳細未明。目下燈火重要建物。爲遮兵

聯盟擁護
俄代表亦明告
英代表

齊府十二日電。蘇俄代表李外務人民委員長。十二日午前十一時三十分。訪英國代表賓亞外相。明告針如左。

一、新黨創立委員長。舉高橋藏相。待十月上旬舉行。

一、新黨創立大會。於陸軍大演習後。十一月二十日前後。開之東京。

一、新黨總裁。推戴望月遞相。高橋藏相。爲最高顧問。

政友會床次系。及苞政友系

臺灣日日新報

あとにも先にも唯一つしかない大

翁に於ては文章報國、小社に於ては創立、共に五十周年記念出版の第一巨彈。天下を擧げて待望垂涎の珍籍として發賣前既に人氣沸騰。今、大方の厚誼に酬い、特に破格の奉仕的廉價を以て江湖に贈る

四六判八百頁餘八、乘
蘇地醍美本、函附背貼
五十錢入、定價一
圓八十錢（送料十
四錢）。同時に小冊呈
寫眞版附錄、背表紙刷
三百部限定版著
者肉筆署名
入（定價五圓）發賣

徳富蘇峰自傳

激流二十年

國學士院會員として博覽強記、新井白石を凌ぎ、處世修養の庭訓と謳はれた貝原益軒を壓す一世の師表。政治家としては明治大正昭和の凡ゆる大政治家に交友として邊幅なく。若し夫れ筆をとつては報山陽の名筆を凌いで氣魄雄渾、日本最大のチャーナリストたり。この翁が少壯筆を負ふて鄕關を出てより頂天立地、獨立獨行、幾多人生の難航路を拔手を以て死鬪せる、其の今日に至る迄の私行・公行は擧げて本書に氾濫す。

身百年の後にこそ語り得べき此の人生最難事を、體當りのめり込みて書き下ろせる人間蘇峰の志や寧ろ悲壯而も浩翰の大著『日本國民史』の精粹は茲に朝宗して本書の價値や大し。

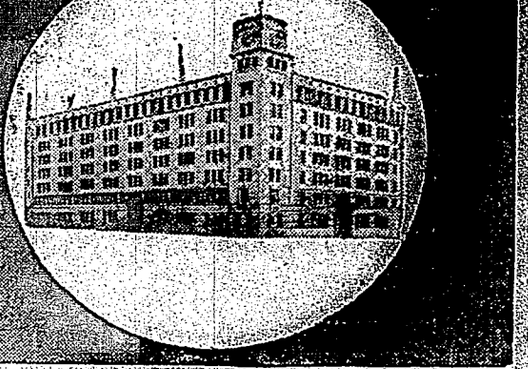
巨人大蘇峰が凡てを觀念し、浴衣がけで靜かに語る書き下ろしの裸身像！同時に最近世日本一を扶る豪宕魏麗な政治的大裏面史！

翁が直接交友せる巨人は、新島襄、勝安房、を始め、政界の英傑としては、伊藤博文、山縣有朋、板垣退助、大隈重信、松方正義、桂太郎、以下當代の群星凡てに涉る。本書は是れらの英像を月旦しつつ、彼らの躍る新興日本の華やかなる裏面を活寫して豪宕魏麗な政治的大裏面史を扶るプラクチェルバコの大山脈である。

東京支社
臺北市表町二丁目

日曜生活

本社・東京丸之內



主婦之友の望待御様皆は號月十

主婦之友

婚禮儀式一切の心得大画報（約百頁）

霧立のぼる二郎・夏川大二郎共演

圖解位置基礎結婚のABC

主婦之友の編物は何故なら信用が厚いか？

一、編物糸を出すこと既に十ケ年で、日本の毛絲編物を世界的にまで導いた努力の經驗を有してゐるから——。
二、獨特の圖解式で、どんな初心者にも、實に親切に發表してあるから——。
三、新型で、しかも實用本位に、誰にも向く上品な物ばかりを選んで、常に流行界をリードしてゐるから——。
四、一流の編物の先生方が、一ケ年がかりで考案された物の中から、選りすぐつた粒揃ひの新しいばかりだから——。
五、實際に編んで見た方が「主婦之友」の編物附錄の長所を認めて口を揃へて御推奨くださるから——。

これさへ見れば、どんな初心者でも毛絲編が上手に出來るので大評判。

特價五十六錢

東京神田一ツ橋

主婦之友社

婚約御註文殺到

二百萬部突破

▲「主婦之友」の編物號は、第一、第二、第三と續刊に關する記事をお讀けしてゐますので、今では大變に評判の雜誌で發賣前既に殺到する御註文をお受けいたしてゐますが、どうぞスグ御最寄の書店に御申込みくださいませ。

主婦之友の編物號は何故

主婦之友の編物號は何故

主婦之友の編物號は何故

輸出の進展と白糖中心時代

粗糖側も愈々轉換を要せん

一

世界的にも國内的にも需給狀態の改善著しく物價は内外共に適正に近き世界の砂糖需給狀況も均衡を失つたのは一九二〇年度で生産一千八百九十二萬二千噸に對し消費高一千七百十萬五千噸で字待額は實に一千一百二十六萬千噸の巨額に上つた。それがヤトポーン協定による主要國の生産制限と爪哇國の自發的大減産により生産高漸次一九二四―二五年には生産一千四百七十六萬九千噸となり消費高は二千六百五十三萬四千噸に增加するに至つた。即ち生産高は十五萬噸に及び字待額は十五萬噸を割つて九百二十二萬千噸と去る一九二〇―二一年の最字待額に比し實に二百二十二萬七千噸の激減を見るに至つた。需給改善を目的とするヤトポーン協定は一九三五年度迄今年を以て五年の期限滿了することになつてゐるが、此の協定期間に於ける爪哇の實際輸出は協定數量より少い實績もあり爪哇そのものは一九二四年度頃を底々六十四萬六千噸と九〇年度の約五分の一に制限し九三五年度頃も四十五萬噸内外に過ぎぬ有樣で、一時停滯してゐた製糖業も北米大國の砂糖消費高の增加と共に再び活氣を呈する

農村經濟の生命線
肥料の動向分析
消費額は八割までが窒素肥料
特に硫安の躍進ぶり著し

―（上）―

肥料の高低で、肉眼で行は現狀以來の肥料を調査したに過ぎず、肥料業界は數分析に依らへられてゐるが、桑園その他に因る數字がカバーされ最高である。これは肥料が昭和年農業經濟を現にしてゐる事實を證明するものである。農業經營費の四割を占めてゐる以上、桑の生産の大部分も亦この肥料費であることは否めない。

農村經濟を反映した肥料の移入數量は、近年著しく增加して來てゐる。即ち肥料消費狀況調査したところによれば農家小數の農場と雖も肥料に依存する事實に驚くべきものがある。

現金支出中の大半を占める農業經營費から租稅を除いた總現金支出中、肥料は實に四割二分六厘を占めてゐる。これを目作、小作別に見ると次の如くである。

（農林省調査）

	現金支出總額	肥料代	割合
	圓	圓	%
自作	二五・一四	一一・六四	四六・三
自小作	三一・三一	一五・二一	四八・六
小作	四一・三一	一九・三一	四六・八
平均	三五・三一	一三・六一	四二・六

右の如く、肥料の爲に支出する現金は、現金支出總額の四割以上に上るが、この肥料費中、自給するものは、現在殆んど四割程度で大部は購買肥料を購入するわけである。一口に購買肥料と云つてもこの內の大部分は

窒素質肥料

であることは我が內地に於ける購買肥料の消費額を見れば一目瞭然である。即ち、昭和六、七、八年三ケ年平均の消費額を不利と次の如くである。（農林省調査）

	肥料名	數量	價額
		千瓩	千圓
大豆油粕		九六	一三
菜種油粕		一〇	九
綿實油粕		三	二
豐浦粕		一三	一
鰊粕		一	一
千鰯		一三	一
硫安		一三	一

その他の無機質肥料と、大豆粕その他の有機質肥料とあるから、この何れが多く消費されてゐるかを知つて置く必要がある。（農林省調査）によると、硫安その他の無機質は、大正元年から三年までの三ケ年平均では大體に於て窒素消費總額の二割九分であつたものが、昭和六年以降三割に躍進し、硫安だけを見ると、二割六分から五割五分に增大してゐるにも拘らず大豆粕等の有機質は、七割から四割に減退し、大豆粕そのものは五割から二割七分に落ちてゐる。つまり、肥料中窒素質肥料の消費が大部分を占め、その窒素質肥料の中でも、硫安の消費が躍進して、大豆粕の地位と入れ替つてゐるわけである

現金支出中

の大半を占める農業經營費から租稅を除いた總現金支出中、肥料は實に四割二分六厘を占めてゐる。これを目作、小作別に見ると次の如くである。（農林省調査）

	現金支出總額	肥料代	割合
	圓	圓	%
自作	二五・一四	一一・六四	四六・三
自小作	三一・三一	一五・二一	四八・六
小作	四一・三一	一九・三一	四六・八
平均	三五・三一	一三・六一	四二・六

農村景氣の反映……
メリケン粉の移入激增
一月以降二百六十五萬圓
前年より七十萬圓激增

農村經濟を反映して、小麥粉の移入數量が近年著しく增加して來てゐる。即ち財務局移轉で調査したところによれば小麥の農場と雖も自給が困難で、從つて小麥粉の移入數量は左の如くである。

	數量	價額
	瓩	圓
昭和五年	二、六五二、一〇四	一、九四四、八〇四
六年	五九七、二三六	一二六、四〇四
七年	七二、八五二	一四、四〇四
八年	一、九四四、〇四〇	二八、八〇四
九年	二、四四三、一〇四	四八、八〇四
十年	一、八四〇、〇四〇	三六、八〇四

昭和五年の移入數量は二千六百五十二萬瓩、價額は一千九百四十四萬圓に於て二千四百四十一萬瓩、價額は四千八百八十二萬圓に增加となる一月以降移入數量は二千六百五十萬瓩、價額は五千萬圓を突破してゐる。即ち昭和五年に比べ昭和十年は數量に於て二倍、價額に於て二倍半に增加となる一月以降移入數量は二千六百五十萬瓩、價額は五千萬圓を突破してゐる。即ち昭和五年に比べ昭和十年は數量に於て二倍、價額に於て二倍半に增加となる一月以降移入數量は二千六百五十萬瓩、價額は五千萬圓を突破してゐる。

支拂を開始した
政府の據置年金
契約高卅一萬七千件

現在の郵便年金に制限以來の據置年金は新たに昭和十年九月末現在で二十一萬七千五百四十七件の契約高を有して居る。而して年金額に二千六百九十四萬五千圓の支拂を爲すことになつて居る。而して年金額に二千六百九十四萬五千圓の支拂を爲すことになつて居る。

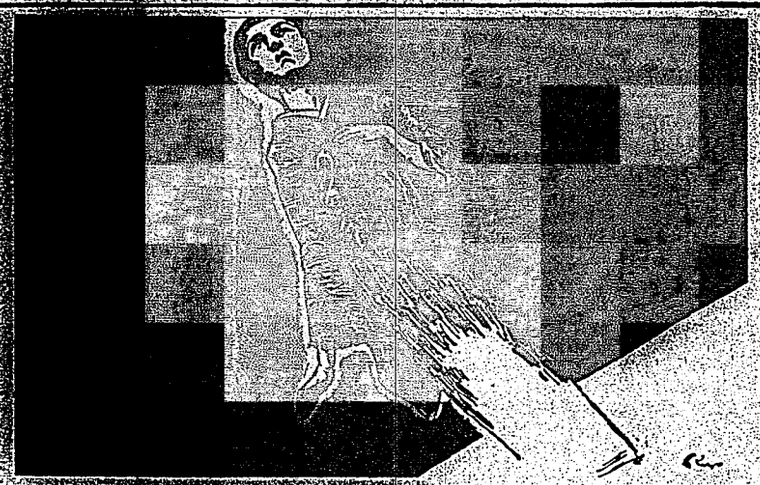
臺鑛の油井近況
九層林油田も開鑿準備

現在臺灣石油會社の油井採掘作業は新竹州苗栗郡三義庄大湖口及錫板山油田に於ける油井採掘の外に新に

都會化粧(69)

岸田國士

田中良畫

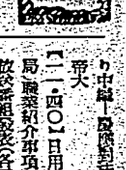


野ばら(九)

やがて車から降りて、二人は別れようとした。そこは、腰の家の裏手の邸であった。彼は「さよなら」と云ってから、彼女の手を握って放さない。彼女は、両手で向よの手を掴りかえした。彼はさうしたまま路次の方へ歩いて行った。彼女は感謝だと思ひ、その手を放さうとしたが、彼はぐいぐいと引っ張った。路次の中程で、両方から射す明りが消えさった場所へ辿りつくと、彼の腕が著く彼女の肩を抱いてあッと思ふ間に「西」と「西」とが触れ合った。それがあり得べからざるので、彼女は無我夢中で相手の首に取縋った。大都會のもの待ち焦れてみたもの、生涯にただ一度のものをまだそれと確かめぬうちは取返がつかないといふ本能に似たものであった。

照子にしこのひとに見られたとただそう、思っただけで、顔をあげてはみられなかった。抉でやにはに眼を覆った。そして、起き上る拍子に、さっと路次を駆け抜けて店へ飛び込んだ。二階にはもう床が延べてあった。はるみが眼をさまさないやうに、傍から照子がお閉め、自分の部屋にいると枕の上にうつむけに突っ伏した。泣きたいがそれは恥しいからではなく、笑ひたいがそれも可笑しいからではなかった。ただ、からだやうがむづ〳〵して、気持のやりばが解けず、自分の意志でありったけの感情を傾瀉させてみたかった。

しかし　その感情は不思にさめて行った。「彼」が何を求め、自分が何を與へたかを、落ちついて考へてみるやうになった。



午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操　今日のお天氣のお知らせ…逓信局測候所報告

【七・二〇】全國気象通報（東京）

【八・〇〇】時報（東京）

【八・三〇】朝日ヌキ（東京）

【九・三〇】家庭婦人問題（東北）

△歌、銀の盃に油畫の夢がついてとれません△犬の腹部に赤い水疱瘡の様なものが出来ました△古くなった肝油球を服用しても差支へありませんか

【一〇・二〇】家庭料理献立（東北）

女子高等學校長　飯田久代解説）△カレー汁△ふき豆△するめの胡麻酢和へ

【自一〇・五〇至一一・〇〇】野球中継（東京対東京大毎野球場）野球リーグ戦：明治神宮外苑球場

そこには、愛慾とした幸福のしるしがあるにはあった。が、それと同時に、また満たされない精神の空隙があることを認めないわけに行かなかった。

自分が與へたものの價について、彼には正當な理解があったであらうか？その以前に感じた彼の「喜び」を感じ得たであらうか？

×　×

「静物」の連作は、いづれも清新溌剌、即物風景の描作は、白線の硝木、鬱、青い海に、本土の優美な姿気が漂々する、郷愁溢の数點も感銘あるもの。然して「鹿り子」「北國の少女」の人物世には、深々とした瞬間がこもる。

構圖が描いたものでは淡水の諸作が美しい。

八十號の大作「假裝行列」は昨年の帝展出陳作。氏の幻想に依るカーナバルの祭りであらう。二人の戀人を囲む若い女性と、アルカンを中心に、踊る男女の假裝した群だ。やや椰子風の甘味を感じるのは私の嗜同し難いところだが、これは氏の作風にとっても假的のものであらう。

もう一枚の矢張り八十號「深田石佛」は、特異な題材を、どうして

假裝行列（第十五回帝展）

小手川清春作

午後の部

【一・五九　二年の時報（東京）

【二・〇〇】放送局報知ニュース

【二・一〇】農業相場時間（東京）

【二・二〇】農業相場時間レコード演奏（野球中継ある場合は取止め）△吹奏樂　アルプスの牧場（ライスティギー）△管絃樂　一本ドール吹奏樂團△管絃樂　一本エルテイング祝典行進曲（ハハール作曲）△ウインド放送用（ハハール作曲）△ピッチエ管絃樂團

【三・〇〇】時報（東京）

【三・〇五】時報（東京）

【三・一〇】放送局報知ニュース

【三・二〇】野球中継（東京）

【三・三〇】時報（東京）

【三・三一】野球中継（東京）

【四・〇〇】時報（東京）

【四・〇五】時報（東京）

【四・一〇】放送局報知ニュース

【四・二〇】野球中継（東京）

【四・三〇】時報（東京）

【四・三一】野球中継（東京）

【五・〇〇】時報（東京）

【五・〇五】時報（東京）

【五・一〇】放送局報知ニュース

【五・二〇】野球中継（東京）

【五・三〇】時報（東京）

【五・三一】野球中継（東京）

【六・〇〇】時報（東京）

【六・〇五】時報（東京）

【六・一〇】放送局報知ニュース

【六・二〇】野球中継（東京）

【六・三〇】時報（東京）

【六・三一】野球中継（東京）

【七・〇〇】時報（東京）

【七・〇五】時報（東京）

【七・一〇】放送局報知ニュース

【七・二〇】野球中継（東京）

【七・三〇】時報（東京）

【七・三一】野球中継（東京）

【八・〇〇】時報（東京）

【八・〇五】時報（東京）

【八・一〇】放送局報知ニュース

【八・二〇】野球中継（東京）

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】野球中継（東京）

【九・〇〇】時報（東京）

【九・〇五】時報（東京）

【九・一〇】放送局報知ニュース

【九・二〇】野球中継（東京）

【九・三〇】時報（東京）

【九・三一】野球中継（東京）

【一〇・〇〇】時報（東京）

【一〇・〇五】時報（東京）

【一〇・一〇】放送局報知ニュース

【一〇・二〇】野球中継（東京）

【一〇・三〇】時報（東京）

【一〇・三一】野球中継（東京）

【一一・〇〇】時報（東京）

【一一・〇五】時報（東京）

【一一・一〇】放送局報知ニュース

【一一・二〇】野球中継（東京）

【一一・三〇】時報（東京）

【一一・三一】野球中継（東京）

【一二・〇〇】時報（東京）

【一二・〇五】時報（東京）

【一二・一〇】放送局報知ニュース

【一二・二〇】野球中継（東京）

【一二・三〇】時報（東京）

【一二・三一】野球中継（東京）

【一三・〇〇】時報（東京）

【一三・〇五】時報（東京）

【一三・一〇】放送局報知ニュース

【一三・二〇】野球中継（東京）

【一三・三〇】時報（東京）

【一三・三一】野球中継（東京）

【一四・〇〇】時報（東京）

【一四・〇五】時報（東京）

【一四・一〇】放送局報知ニュース

【一四・二〇】野球中継（東京）

【一四・三〇】時報（東京）

【一四・三一】野球中継（東京）

【一五・〇〇】時報（東京）

【一五・〇五】時報（東京）

【一五・一〇】放送局報知ニュース

【一五・二〇】野球中継（東京）

【一五・三〇】時報（東京）

【一五・三一】野球中継（東京）

【一六・〇〇】時報（東京）

【一六・〇五】時報（東京）

【一六・一〇】放送局報知ニュース

【一六・二〇】野球中継（東京）

【一六・三〇】時報（東京）

【一六・三一】野球中継（東京）

【一七・〇〇】時報（東京）

【一七・〇五】時報（東京）

【一七・一〇】放送局報知ニュース

【一七・二〇】野球中継（東京）

【一七・三〇】時報（東京）

【一七・三一】野球中継（東京）

【一八・〇〇】時報（東京）

【一八・〇五】時報（東京）

【一八・一〇】放送局報知ニュース

【一八・二〇】野球中継（東京）

【一八・三〇】時報（東京）

【一八・三一】野球中継（東京）

【一九・〇〇】時報（東京）

【一九・〇五】時報（東京）

【一九・一〇】放送局報知ニュース

【一九・二〇】野球中継（東京）

【一九・三〇】時報（東京）

【一九・三一】野球中継（東京）

【二〇・〇〇】時報（東京）

【二〇・〇五】時報（東京）

【二〇・一〇】放送局報知ニュース

【二〇・二〇】野球中継（東京）

【二〇・三〇】時報（東京）

【二〇・三一】野球中継（東京）

【二一・〇〇】時報（東京）

【二一・〇五】時報（東京）

【二一・一〇】放送局報知ニュース

【二一・二〇】野球中継（東京）

【二一・三〇】時報（東京）

【二一・三一】野球中継（東京）

【二二・〇〇】時報（東京）

【二二・〇五】時報（東京）

【二二・一〇】放送局報知ニュース

【二二・二〇】野球中継（東京）

【二二・三〇】時報（東京）

【二二・三一】野球中継（東京）

【二三・〇〇】時報（東京）

【二三・〇五】時報（東京）

【二三・一〇】放送局報知ニュース

【二三・二〇】野球中継（東京）

【二三・三〇】時報（東京）

【二三・三一】野球中継（東京）

【二四・〇〇】時報（東京）

【二四・〇五】時報（東京）

【二四・一〇】放送局報知ニュース

【二四・二〇】野球中継（東京）

【二四・三〇】時報（東京）

【二四・三一】野球中継（東京）

【二五・〇〇】時報（東京）

【二五・〇五】時報（東京）

【二五・一〇】放送局報知ニュース

【二五・二〇】野球中継（東京）

【二五・三〇】時報（東京）

【二五・三一】野球中継（東京）

【二六・〇〇】時報（東京）

【二六・〇五】時報（東京）

【二六・一〇】放送局報知ニュース

【二六・二〇】野球中継（東京）

【二六・三〇】時報（東京）

【二六・三一】野球中継（東京）

【二七・〇〇】時報（東京）

【二七・〇五】時報（東京）

【二七・一〇】放送局報知ニュース

【二七・二〇】野球中継（東京）

【二七・三〇】時報（東京）

【二七・三一】野球中継（東京）

【二八・〇〇】時報（東京）

【二八・〇五】時報（東京）

【二八・一〇】放送局報知ニュース

【二八・二〇】野球中継（東京）

【二八・三〇】時報（東京）

【二八・三一】野球中継（東京）

【二九・〇〇】時報（東京）

【二九・〇五】時報（東京）

【二九・一〇】放送局報知ニュース

【二九・二〇】野球中継（東京）

【二九・三〇】時報（東京）

【二九・三一】野球中継（東京）

【三〇・〇〇】時報（東京）

【三〇・〇五】時報（東京）

【三〇・一〇】放送局報知ニュース

【三〇・二〇】野球中継（東京）

【三〇・三〇】時報（東京）

【三〇・三一】野球中継（東京）

【三一・〇〇】時報（東京）

【三一・〇五】時報（東京）

【三一・一〇】放送局報知ニュース

【三一・二〇】野球中継（東京）

【三一・三〇】時報（東京）

【三一・三一】野球中継（東京）

【三二・〇〇】時報（東京）

【三二・〇五】時報（東京）

【三二・一〇】放送局報知ニュース

【三二・二〇】野球中継（東京）

【三二・三〇】時報（東京）

【三二・三一】野球中継（東京）

【三三・〇〇】時報（東京）

【三三・〇五】時報（東京）

【三三・一〇】放送局報知ニュース

【三三・二〇】野球中継（東京）

【三三・三〇】時報（東京）

【三三・三一】野球中継（東京）

【三四・〇〇】時報（東京）

【三四・〇五】時報（東京）

【三四・一〇】放送局報知ニュース

【三四・二〇】野球中継（東京）

【三四・三〇】時報（東京）

【三四・三一】野球中継（東京）

【三五・〇〇】時報（東京）

【三五・〇五】時報（東京）

【三五・一〇】放送局報知ニュース

【三五・二〇】野球中継（東京）

【三五・三〇】時報（東京）

【三五・三一】野球中継（東京）

【三六・〇〇】時報（東京）

【三六・〇五】時報（東京）

【三六・一〇】放送局報知ニュース

【三六・二〇】野球中継（東京）

【三六・三〇】時報（東京）

【三六・三一】野球中継（東京）

【三七・〇〇】時報（東京）

【三七・〇五】時報（東京）

【三七・一〇】放送局報知ニュース

【三七・二〇】野球中継（東京）

【三七・三〇】時報（東京）

【三七・三一】野球中継（東京）

【三八・〇〇】時報（東京）

【三八・〇五】時報（東京）

【三八・一〇】放送局報知ニュース

【三八・二〇】野球中継（東京）

【三八・三〇】時報（東京）

【三八・三一】野球中継（東京）

【三九・〇〇】時報（東京）

【三九・〇五】時報（東京）

【三九・一〇】放送局報知ニュース

【三九・二〇】野球中継（東京）

【三九・三〇】時報（東京）

【三九・三一】野球中継（東京）

【四〇・〇〇】時報（東京）

【四〇・〇五】時報（東京）

【四〇・一〇】放送局報知ニュース

【四〇・二〇】野球中継（東京）

【四〇・三〇】時報（東京）

【四〇・三一】野球中継（東京）

【四一・〇〇】時報（東京）

【四一・〇五】時報（東京）

【四一・一〇】放送局報知ニュース

【四一・二〇】野球中継（東京）

【四一・三〇】時報（東京）

【四一・三一】野球中継（東京）

【四二・〇〇】時報（東京）

【四二・〇五】時報（東京）

【四二・一〇】放送局報知ニュース

【四二・二〇】野球中継（東京）

【四二・三〇】時報（東京）

【四二・三一】野球中継（東京）

【四三・〇〇】時報（東京）

【四三・〇五】時報（東京）

【四三・一〇】放送局報知ニュース

【四三・二〇】野球中継（東京）

【四三・三〇】時報（東京）

【四三・三一】野球中継（東京）

【四四・〇〇】時報（東京）

【四四・〇五】時報（東京）

【四四・一〇】放送局報知ニュース

【四四・二〇】野球中継（東京）

【四四・三〇】時報（東京）

【四四・三一】野球中継（東京）

【四五・〇〇】時報（東京）

【四五・〇五】時報（東京）

【四五・一〇】放送局報知ニュース

【四五・二〇】野球中継（東京）

【四五・三〇】時報（東京）

【四五・三一】野球中継（東京）

【四六・〇〇】時報（東京）

【四六・〇五】時報（東京）

【四六・一〇】放送局報知ニュース

【四六・二〇】野球中継（東京）

【四六・三〇】時報（東京）

【四六・三一】野球中継（東京）

【四七・〇〇】時報（東京）

【四七・〇五】時報（東京）

【四七・一〇】放送局報知ニュース

【四七・二〇】野球中継（東京）

【四七・三〇】時報（東京）

【四七・三一】野球中継（東京）

【四八・〇〇】時報（東京）

【四八・〇五】時報（東京）

【四八・一〇】放送局報知ニュース

【四八・二〇】野球中継（東京）

【四八・三〇】時報（東京）

【四八・三一】野球中継（東京）

【四九・〇〇】時報（東京）

【四九・〇五】時報（東京）

【四九・一〇】放送局報知ニュース

【四九・二〇】野球中継（東京）

【四九・三〇】時報（東京）

【四九・三一】野球中継（東京）

【五〇・〇〇】時報（東京）

【五〇・〇五】時報（東京）

【五〇・一〇】放送局報知ニュース

【五〇・二〇】野球中継（東京）

【五〇・三〇】時報（東京）

【五〇・三一】野球中継（東京）

【五一・〇〇】時報（東京）

【五一・〇五】時報（東京）

【五一・一〇】放送局報知ニュース

【五一・二〇】野球中継（東京）

【五一・三〇】時報（東京）

【五一・三一】野球中継（東京）

【五二・〇〇】時報（東京）

【五二・〇五】時報（東京）

【五二・一〇】放送局報知ニュース

【五二・二〇】野球中継（東京）

【五二・三〇】時報（東京）

【五二・三一】野球中継（東京）

【五三・〇〇】時報（東京）

【五三・〇五】時報（東京）

【五三・一〇】放送局報知ニュース

【五三・二〇】野球中継（東京）

【五三・三〇】時報（東京）

【五三・三一】野球中継（東京）

【五四・〇〇】時報（東京）

【五四・〇五】時報（東京）

【五四・一〇】放送局報知ニュース

【五四・二〇】野球中継（東京）

【五四・三〇】時報（東京）

【五四・三一】野球中継（東京）

【五五・〇〇】時報（東京）

【五五・〇五】時報（東京）

【五五・一〇】放送局報知ニュース

【五五・二〇】野球中継（東京）

【五五・三〇】時報（東京）

【五五・三一】野球中継（東京）

【五六・〇〇】時報（東京）

【五六・〇五】時報（東京）

【五六・一〇】放送局報知ニュース

【五六・二〇】野球中継（東京）

【五六・三〇】時報（東京）

【五六・三一】野球中継（東京）

【五七・〇〇】時報（東京）

【五七・〇五】時報（東京）

【五七・一〇】放送局報知ニュース

【五七・二〇】野球中継（東京）

【五七・三〇】時報（東京）

【五七・三一】野球中継（東京）

【五八・〇〇】時報（東京）

【五八・〇五】時報（東京）

【五八・一〇】放送局報知ニュース

【五八・二〇】野球中継（東京）

【五八・三〇】時報（東京）

【五八・三一】野球中継（東京）

【五九・〇〇】時報（東京）

【五九・〇五】時報（東京）

【五九・一〇】放送局報知ニュース

【五九・二〇】野球中継（東京）

【五九・三〇】時報（東京）

【五九・三一】野球中継（東京）

【六〇・〇〇】時報（東京）

【六〇・〇五】時報（東京）

【六〇・一〇】放送局報知ニュース

【六〇・二〇】野球中継（東京）

【六〇・三〇】時報（東京）

【六〇・三一】野球中継（東京）

【六一・〇〇】時報（東京）

【六一・〇五】時報（東京）

【六一・一〇】放送局報知ニュース

【六一・二〇】野球中継（東京）

【六一・三〇】時報（東京）

【六一・三一】野球中継（東京）

【六二・〇〇】時報（東京）

【六二・〇五】時報（東京）

【六二・一〇】放送局報知ニュース

【六二・二〇】野球中継（東京）

【六二・三〇】時報（東京）

【六二・三一】野球中継（東京）

【六三・〇〇】時報（東京）

【六三・〇五】時報（東京）

【六三・一〇】放送局報知ニュース

【六三・二〇】野球中継（東京）

【六三・三〇】時報（東京）

【六三・三一】野球中継（東京）

【六四・〇〇】時報（東京）

【六四・〇五】時報（東京）

【六四・一〇】放送局報知ニュース

【六四・二〇】野球中継（東京）

【六四・三〇】時報（東京）

【六四・三一】野球中継（東京）

【六五・〇〇】時報（東京）

【六五・〇五】時報（東京）

【六五・一〇】放送局報知ニュース

【六五・二〇】野球中継（東京）

【六五・三〇】時報（東京）

【六五・三一】野球中継（東京）

【六六・〇〇】時報（東京）

【六六・〇五】時報（東京）

【六六・一〇】放送局報知ニュース

【六六・二〇】野球中継（東京）

【六六・三〇】時報（東京）

【六六・三一】野球中継（東京）

【六七・〇〇】時報（東京）

【六七・〇五】時報（東京）

【六七・一〇】放送局報知ニュース

【六七・二〇】野球中継（東京）

【六七・三〇】時報（東京）

【六七・三一】野球中継（東京）

【六八・〇〇】時報（東京）

【六八・〇五】時報（東京）

【六八・一〇】放送局報知ニュース

【六八・二〇】野球中継（東京）

【六八・三〇】時報（東京）

【六八・三一】野球中継（東京）

【六九・〇〇】時報（東京）

【六九・〇五】時報（東京）

【六九・一〇】放送局報知ニュース

【六九・二〇】野球中継（東京）

【六九・三〇】時報（東京）

【六九・三一】野球中継（東京）

【七〇・〇〇】時報（東京）

【七〇・〇五】時報（東京）

【七〇・一〇】放送局報知ニュース

【七〇・二〇】野球中継（東京）

【七〇・三〇】時報（東京）

【七〇・三一】野球中継（東京）

【七一・〇〇】時報（東京）

【七一・〇五】時報（東京）

【七一・一〇】放送局報知ニュース

【七一・二〇】野球中継（東京）

【七一・三〇】時報（東京）

【七一・三一】野球中継（東京）

【七二・〇〇】時報（東京）

【七二・〇五】時報（東京）

【七二・一〇】放送局報知ニュース

【七二・二〇】野球中継（東京）

【七二・三〇】時報（東京）

【七二・三一】野球中継（東京）

【七三・〇〇】時報（東京）

【七三・〇五】時報（東京）

【七三・一〇】放送局報知ニュース

【七三・二〇】野球中継（東京）

【七三・三〇】時報（東京）

【七三・三一】野球中継（東京）

【七四・〇〇】時報（東京）

【七四・〇五】時報（東京）

【七四・一〇】放送局報知ニュース

【七四・二〇】野球中継（東京）

【七四・三〇】時報（東京）

【七四・三一】野球中継（東京）

【七五・〇〇】時報（東京）

【七五・〇五】時報（東京）

【七五・一〇】放送局報知ニュース

【七五・二〇】野球中継（東京）

【七五・三〇】時報（東京）

【七五・三一】野球中継（東京）

【七六・〇〇】時報（東京）

【七六・〇五】時報（東京）

【七六・一〇】放送局報知ニュース

【七六・二〇】野球中継（東京）

【七六・三〇】時報（東京）

【七六・三一】野球中継（東京）

【七七・〇〇】時報（東京）

【七七・〇五】時報（東京）

【七七・一〇】放送局報知ニュース

【七七・二〇】野球中継（東京）

【七七・三〇】時報（東京）

【七七・三一】野球中継（東京）

【七八・〇〇】時報（東京）

【七八・〇五】時報（東京）

【七八・一〇】放送局報知ニュース

【七八・二〇】野球中継（東京）

【七八・三〇】時報（東京）

【七八・三一】野球中継（東京）

【七九・〇〇】時報（東京）

【七九・〇五】時報（東京）

【七九・一〇】放送局報知ニュース

【七九・二〇】野球中継（東京）

【七九・三〇】時報（東京）

【七九・三一】野球中継（東京）

【八〇・〇〇】時報（東京）

【八〇・〇五】時報（東京）

【八〇・一〇】放送局報知ニュース

【八〇・二〇】野球中継（東京）

【八〇・三〇】時報（東京）

【八〇・三一】野球中継（東京）

【八一・〇〇】時報（東京）

【八一・〇五】時報（東京）

【八一・一〇】放送局報知ニュース

【八一・二〇】野球中継（東京）

【八一・三〇】時報（東京）

【八一・三一】野球中継（東京）

【八二・〇〇】時報（東京）

【八二・〇五】時報（東京）

【八二・一〇】放送局報知ニュース

【八二・二〇】野球中継（東京）

【八二・三〇】時報（東京）

【八二・三一】野球中継（東京）

【八三・〇〇】時報（東京）

【八三・〇五】時報（東京）

【八三・一〇】放送局報知ニュース

【八三・二〇】野球中継（東京）

【八三・三〇】時報（東京）

【八三・三一】野球中継（東京）

【八四・〇〇】時報（東京）

【八四・〇五】時報（東京）

【八四・一〇】放送局報知ニュース

【八四・二〇】野球中継（東京）

【八四・三〇】時報（東京）

【八四・三一】野球中継（東京）

【八五・〇〇】時報（東京）

【八五・〇五】時報（東京）

【八五・一〇】放送局報知ニュース

【八五・二〇】野球中継（東京）

【八五・三〇】時報（東京）

【八五・三一】野球中継（東京）

【八六・〇〇】時報（東京）

【八六・〇五】時報（東京）

【八六・一〇】放送局報知ニュース

【八六・二〇】野球中継（東京）

【八六・三〇】時報（東京）

【八六・三一】野球中継（東京）

【八七・〇〇】時報（東京）

【八七・〇五】時報（東京）

【八七・一〇】放送局報知ニュース

【八七・二〇】野球中継（東京）

【八七・三〇】時報（東京）

【八七・三一】野球中継（東京）

【八八・〇〇】時報（東京）

【八八・〇五】時報（東京）

【八八・一〇】放送局報知ニュース

【八八・二〇】野球中継（東京）

【八八・三〇】時報（東京）

【八八・三一】野球中継（東京）

【八九・〇〇】時報（東京）

【八九・〇五】時報（東京）

【八九・一〇】放送局報知ニュース

【八九・二〇】野球中継（東京）

【八九・三〇】時報（東京）

【八九・三一】野球中継（東京）

【九〇・〇〇】時報（東京）

【九〇・〇五】時報（東京）

【九〇・一〇】放送局報知ニュース

【九〇・二〇】野球中継（東京）

【九〇・三〇】時報（東京）

【九〇・三一】野球中継（東京）

【九一・〇〇】時報（東京）

【九一・〇五】時報（東京）

【九一・一〇】放送局報知ニュース

【九一・二〇】野球中継（東京）

【九一・三〇】時報（東京）

【九一・三一】野球中継（東京）

【九二・〇〇】時報（東京）

【九二・〇五】時報（東京）

【九二・一〇】放送局報知ニュース

【九二・二〇】野球中継（東京）

【九二・三〇】時報（東京）

【九二・三一】野球中継（東京）

【九三・〇〇】時報（東京）

【九三・〇五】時報（東京）

【九三・一〇】放送局報知ニュース

【九三・二〇】野球中継（東京）

【九三・三〇】時報（東京）

【九三・三一】野球中継（東京）

【九四・〇〇】時報（東京）

【九四・〇五】時報（東京）

【九四・一〇】放送局報知ニュース

【九四・二〇】野球中継（東京）

【九四・三〇】時報（東京）

【九四・三一】野球中継（東京）

【九五・〇〇】時報（東京）

【九五・〇五】時報（東京）

【九五・一〇】放送局報知ニュース

【九五・二〇】野球中継（東京）

【九五・三〇】時報（東京）

【九五・三一】野球中継（東京）

【九六・〇〇】時報（東京）

【九六・〇五】時報（東京）

【九六・一〇】放送局報知ニュース

【九六・二〇】野球中継（東京）

【九六・三〇】時報（東京）

【九六・三一】野球中継（東京）

【九七・〇〇】時報（東京）

【九七・〇五】時報（東京）

【九七・一〇】放送局報知ニュース

【九七・二〇】野球中継（東京）

【九七・三〇】時報（東京）

【九七・三一】野球中継（東京）

【九八・〇〇】時報（東京）

【九八・〇五】時報（東京）

【九八・一〇】放送局報知ニュース

【九八・二〇】野球中継（東京）

【九八・三〇】時報（東京）

【九八・三一】野球中継（東京）

【九九・〇〇】時報（東京）

【九九・〇五】時報（東京）

【九九・一〇】放送局報知ニュース

【九九・二〇】野球中継（東京）

【九九・三〇】時報（東京）

【九九・三一】野球中継（東京）

【一〇〇・〇〇】時報（東京）

【一〇〇・〇五】時報（東京）

【一〇〇・一〇】放送局報知ニュース

【一〇〇・二〇】野球中継（東京）

【一〇〇・三〇】時報（東京）

【一〇〇・三一】野球中継（東京）

【一〇一・〇〇】時報（東京）

【一〇一・〇五】時報（東京）

【一〇一・一〇】放送局報知ニュース

【一〇一・二〇】野球中継（東京）

【一〇一・三〇】時報（東京）

【一〇一・三一】野球中継（東京）

【一〇二・〇〇】時報（東京）

【一〇二・〇五】時報（東京）

【一〇二・一〇】放送局報知ニュース

【一〇二・二〇】野球中継（東京）

【一〇二・三〇】時報（東京）

【一〇二・三一】野球中継（東京）

【一〇三・〇〇】時報（東京）

【一〇三・〇五】時報（東京）

【一〇三・一〇】放送局報知ニュース

【一〇三・二〇】野球中継（東京）

【一〇三・三〇】時報（東京）

【一〇三・三一】野球中継（東京）

【一〇四・〇〇】時報（東京）

【一〇四・〇五】時報（東京）

【一〇四・一〇】放送局報知ニュース

【一〇四・二〇】野球中継（東京）

【一〇四・三〇】時報（東京）

【一〇四・三一】野球中継（東京）

【一〇五・〇〇】時報（東京）

【一〇五・〇五】時報（東京）

【一〇五・一〇】放送局報知ニュース

【一〇五・二〇】野球中継（東京）

【一〇五・三〇】時報（東京）

【一〇五・三一】野球中継（東京）

【一〇六・〇〇】時報（東京）

【一〇六・〇五】時報（東京）

【一〇六・一〇】放送局報知ニュース

【一〇六・二〇】野球中継（東京）

【一〇六・三〇】時報（東京）

【一〇六・三一】野球中継（東京）

【一〇七・〇〇】時報（東京）

【一〇七・〇五】時報（東京）

【一〇七・一〇】放送局報知ニュース

【一〇七・二〇】野球中継（東京）

【一〇七・三〇】時報（東京）

【一〇七・三一】野球中継（東京）

【一〇八・〇〇】時報（東京）

【一〇八・〇五】時報（東京）

【一〇八・一〇】放送局報知ニュース

【一〇八・二〇】野球中継（東京）

【一〇八・三〇】時報（東京）

【一〇八・三一】野球中継（東京）

【一〇九・〇〇】時報（東京）

【一〇九・〇五】時報（東京）

【一〇九・一〇】放送局報知ニュース

【一〇九・二〇】野球中継（東京）

【一〇九・三〇】時報（東京）

【一〇九・三一】野球中継（東京）

【一一〇・〇〇】時報（東京）

【一一〇・〇五】時報（東京）

【一一〇・一〇】放送局報知ニュース

【一一〇・二〇】野球中継（東京）

【一一〇・三〇】時報（東京）

【一一〇・三一】野球中継（東京）

【一一一・〇〇】時報（東京）

【一一一・〇五】時報（東京）

【一一一・一〇】放送局報知ニュース

【一一一・二〇】野球中継（東京）

【一一一・三〇】時報（東京）

【一一一・三一】野球中継（東京）

【一一二・〇〇】時報（東京）

【一一二・〇五】時報（東京）

【一一二・一〇】放送局報知ニュース

【一一二・二〇】野球中継（東京）

【一一二・三〇】時報（東京）

【一一二・三一】野球中継（東京）

【一一三・〇〇】時報（東京）

【一一三・〇五】時報（東京）

【一一三・一〇】放送局報知ニュース

【一一三・二〇】野球中継（東京）

【一一三・三〇】時報（東京）

【一一三・三一】野球中継（東京）

【一一四・〇〇】時報（東京）

【一一四・〇五】時報（東京）

【一一四・一〇】放送局報知ニュース

【一一四・二〇】野球中継（東京）

【一一四・三〇】時報（東京）

【一一四・三一】野球中継（東京）

【一一五・〇〇】時報（東京）

【一一五・〇五】時報（東京）

【一一五・一〇】放送局報知ニュース

【一一五・二〇】野球中継（東京）

【一一五・三〇】時報（東京）

【一一五・三一】野球中継（東京）

【一一六・〇〇】時報（東京）

【一一六・〇五】時報（東京）

【一一六・一〇】放送局報知ニュース

【一一六・二〇】野球中継（東京）

【一一六・三〇】時報（東京）

【一一六・三一】野球中継（東京）

【一一七・〇〇】時報（東京）

【一一七・〇五】時報（東京）

【一一七・一〇】放送局報知ニュース

【一一七・二〇】野球中継（東京）

【一一七・三〇】時報（東京）

【一一七・三一】野球中継（東京）

【一一八・〇〇】時報（東京）

【一一八・〇五】時報（東京）

【一一八・一〇】放送局報知ニュース

【一一八・二〇】野球中継（東京）

【一一八・三〇】時報（東京）

【一一八・三一】野球中継（東京）

【一一九・〇〇】時報（東京）

【一一九・〇五】時報（東京）

【一一九・一〇】放送局報知ニュース

【一一九・二〇】野球中継（東京）

【一一九・三〇】時報（東京）

【一一九・三一】野球中継（東京）

【一二〇・〇〇】時報（東京）

【一二〇・〇五】時報（東京）

【一二〇・一〇】放送局報知ニュース

【一二〇・二〇】野球中継（東京）

【一二〇・三〇】時報（東京）

【一二〇・三一】野球中継（東京）

【一二一・〇〇】時報（東京）

【一二一・〇五】時報（東京）

【一二一・一〇】放送局報知ニュース

【一二一・二〇】野球中継（東京）

【一二一・三〇】時報（東京）

【一二一・三一】野球中継（東京）

【一二二・〇〇】時報（東京）

【一二二・〇五】時報（東京）

【一二二・一〇】放送局報知ニュース

【一二二・二〇】野球中継（東京）

【一二二・三〇】時報（東京）

【一二二・三一】野球中継（東京）

【一二三・〇〇】時報（東京）

【一二三・〇五】時報（東京）

【一二三・一〇】放送局報知ニュース

【一二三・二〇】野球中継（東京）

【一二三・三〇】時報（東京）

【一二三・三一】野球中継（東京）

【一二四・〇〇】時報（東京）

【一二四・〇五】時報（東京）

【一二四・一〇】放送局報知ニュース

【一二四・二〇】野球中継（東京）

【一二四・三〇】時報（東京）

【一二四・三一】野球中継（東京）

【一二五・〇〇】時報（東京）

【一二五・〇五】時報（東京）

【一二五・一〇】放送局報知ニュース

【一二五・二〇】野球中継（東京）

【一二五・三〇】時報（東京）

【一二五・三一】野球中継（東京）

【一二六・〇〇】時報（東京）

【一二六・〇五】時報（東京）

【一二六・一〇】放送局報知ニュース

【一二六・二〇】野球中継（東京）

【一二六・三〇】時報（東京）

【一二六・三一】野球中継（東京）

【一二七・〇〇】時報（東京）

【一二七・〇五】時報（東京）

【一二七・一〇】放送局報知ニュース

【一二七・二〇】野球中継（東京）

【一二七・三〇】時報（東京）

【一二七・三一】野球中継（東京）

【一二八・〇〇】時報（東京）

【一二八・〇五】時報（東京）

【一二八・一〇】放送局報知ニュース

【一二八・二〇】野球中継（東京）

【一二八・三〇】時報（東京）

【一二八・三一】野球中継（東京）

【一二九・〇〇】時報（東京）

【一二九・〇五】時報（東京）

【一二九・一〇】放送局報知ニュース

【一二九・二〇】野球中継（東京）

【一二九・三〇】時報（東京）

【一二九・三一】野球中継（東京）

【一三〇・〇〇】時報（東京）

【一三〇・〇五】時報（東京）

【一三〇・一〇】放送局報知ニュース

【一三〇・二〇】野球中継（東京）

【一三〇・三〇】時報（東京）

【一三〇・三一】野球中継（東京）

【一三一・〇〇】時報（東京）

【一三一・〇五】時報（東京）

【一三一・一〇】放送局報知ニュース

【一三一・二〇】野球中継（東京）

【一三一・三〇】時報（東京）

【一三一・三一】野球中継（東京）

【一三二・〇〇】時報（東京）

【一三二・〇五】時報（東京）

【一三二・一〇】放送局報知ニュース

【一三二・二〇】野球中継（東京）

【一三二・三〇】時報（東京）

【一三二・三一】野球中継（東京）

【一三三・〇〇】時報（東京）

【一三三・〇五】時報（東京）

【一三三・一〇】放送局報知ニュース

【一三三・二〇】野球中継（東京）

【一三三・三〇】時報（東京）

【一三三・三一】野球中継（東京）

【一三四・〇〇】時報（東京）

【一三四・〇五】時報（東京）

【一三四・一〇】放送局報知ニュース

【一三四・二〇】野球中継（東京）

【一三四・三〇】時報（東京）

【一三四・三一】野球中継（東京）

【一三五・〇〇】時報（東京）

【一三五・〇五】時報（東京）

【一三五・一〇】放送局報知ニュース

【一三五・二〇】野球中継（東京）

【一三五・三〇】時報（東京）

【一三五・三一】野球中継（東京）

【一三六・〇〇】時報（東京）

【一三六・〇五】時報（東京）

【一三六・一〇】放送局報知ニュース

【一三六・二〇】野球中継（東京）

【一三六・三〇】時報（東京）

【一三六・三一】野球中継（東京）

【一三七・〇〇】時報（東京）

【一三七・〇五】時報（東京）

【一三七・一〇】放送局報知ニュース

【一三七・二〇】野球中継（東京）

【一三七・三〇】時報（東京）

【一三七・三一】野球中継（東京）

【一三八・〇〇】時報（東京）

【一三八・〇五】時報（東京）

【一三八・一〇】放送局報知ニュース

【一三八・二〇】野球中継（東京）

【一三八・三〇】時報（東京）

【一三八・三一】野球中継（東京）

【一三九・〇〇】時報（東京）

【一三九・〇五】時報（東京）

【一三九・一〇】放送局報知ニュース

【一三九・二〇】野球中継（東京）

【一三九・三〇】時報（東京）

【一三九・三一】野球中継（東京）

【一四〇・〇〇】時報（東京）

【一四〇・〇五】時報（東京）

【一四〇・一〇】放送局報知ニュース

【一四〇・二〇】野球中継（東京）

【一四〇・三〇】時報（東京）

【一四〇・三一】野球中継（東京）

【一四一・〇〇】時報（東京）

【一四一・〇五】時報（東京）

【一四一・一〇】放送局報知ニュース

【一四一・二〇】野球中継（東京）

【一四一・三〇】時報（東京）

【一四一・三一】野球中継（東京）

【一四二・〇〇】時報（東京）

【一四二・〇五】時報（東京）

【一四二・一〇】放送局報知ニュース

【一四二・二〇】野球中継（東京）

【一四二・三〇】時報（東京）

【一四二・三一】野球中継（東京）

【一四三・〇〇】時報（東京）

【一四三・〇五】時報（東京）

【一四三・一〇】放送局報知ニュース

【一四三・二〇】野球中継（東京）

【一四三・三〇】時報（東京）

【一四三・三一】野球中継（東京）

【一四四・〇〇】時報（東京）

【一四四・〇五】時報（東京）

【一四四・一〇】放送局報知ニュース

【一四四・二〇】野球中継（東京）

【一四四・三〇】時報（東京）

【一四四・三一】野球中継（東京）

【一四五・〇〇】時報（東京）

【一四五・〇五】時報（東京）

【一四五・一〇】放送局

十八萬餘圓の經費で
臺中神社新造營計畫
境内を現在の二倍半に擴大し
外堀を巡し神橋も設く

【臺中特電】現在臺中公園内にある臺中神社は境内が狹隘であるので今回大改修を加へ境内を擴張し社殿、拜殿、神樂殿、内苑、外苑等を何れも現在の二倍半に擴張し神苑には大池を設け池畔には大鳥居を建て池に架する神橋は石造とし來神苑には參道の多數に亙る十五坪の廣場を造り神前結婚所に當ることになつてゐる境内參道を自動車通行とすることとし從來參拜の利便であつた二間半巾の石階を二間巾に改修し現在の社殿に向ひ左側に新に社殿を造營し現在の社殿は之を取除き其の跡に新に社務所を建設し現在の社務所は之を神苑内に移轉することとなつてゐる

臺中神社彌宜著中【臺中電話】臺中神社社司に任命され同神社權禰宜兼八束神社權禰宜兼神苑掛主任兼臺中公園掛主任兼臺中神社參事兼臺中公園掛主任兼臺中神社參事兼臺中公園掛主任兼臺中神社參事

胃腸病 特効藥

慢性 結核性 表弱病

胃腸病 大腸菌 の消滅

結核菌 ◇ 人生を支配する二細菌

性活 ヘーフェ病原療法

わかもと——強力なる消化作用を併有する榮養原として醫家が各系榮養障碍に處方して著効を擧ぐるの實例は、枚擧に暇なきも、更に胃腸疾患患に應用するに、生物學的理論によりて症狀一進一退のもの——急性は勿論既に慢性經過をとりて症狀一進一退のもの——結核性消耗疾患に應用するに、生物學的理論によりて服用後激増する白血球、及びオプソニン等の夥多の抗毒素の殺菌、溶菌作用によれる結核性菌、大腸菌の減退は、一に化學的消毒製劑に待てる現治療界に一の光明を與へたるの感あり。代表へーフェ劑、特許——「わかもと」は胃腸、結核其の他消耗性疾患に對して、今や新進醫家の調劑室の王座を占む。

◇人生を短くする大腸菌◇

吾人の排泄する糞便に惡臭を伴ふのは如何なるわけか？　糞便が惡臭を放つのも當然である。人體の大腸管内は左樣の經路で起へす腐敗を誘致してゐる。あだかも東京市の下水溝の如く汚濁停滯をなしてゐるといふ程度にまで達してゐる。——これでは、人體が惡臭をおほふ臭氣を放つのも當然である。

◇人生を惱ませる結核菌◇

今日の文明人にして、結核菌に冒されない者は稀である。稀であるといはんより絶無だといふのが至當であらう。老若男女、貴賤貧富、おしなべて、この病原菌に冒されてゐる。——唯だ病の程度が、所謂、結核患者として發病の徴候を現すに至るか、或ひは自覺症狀を見るまでに潜伏のまゝ自然治癒を遂げるかの差別を有するに過ぎない。幸運なる多數の人々は、不知不識の間に病菌に石女的癒を起して全身に蔓延せず絶かに局所性の結核變質として無事に安全なる經過を執るものである。

ところが、先天的に腺病質型の人、或ひは虚弱體質の者、または現在の榮養でありて、結核菌の繁殖を防止するには、適度合理もなく全身を移行し繁殖して、遂に、結核患者として殘れるの悲惨なる運命の下にかゝれる。本病は日々に血をあること、各大學の權威ある七文試驗の成績に從ひ「わかもと」の發見は人類に對し大なる寄與である。

◇人生を支配する二細菌◇

類似藥に御注意

近來本劑の聲價大なるを利用して、ヘーフェ劑或ひは麥酒酵母劑の名を冠せる類似藥續出し、利益のみを追ふ藥局中には、これを「わかもと」と同樣の効果ある如く宣傳するものも少くない。併し乍ら「わかもと」は、製法至難なる發明特許藥にして絶對に模倣を許さず。名稱類似するとも効果においては多大の距離あること、各大學の權威ある七文試驗の成績に從ひ「わかもと」の出現により、恰かも内服血清のごとき新治療物を得るに至つた。

○

防禦素（Alexin）は生活體にあらずして一種の酵素なるべしとは學界の推定であるが、その本質は蛋白性溶解性醱酵素（Proteolytic Enzym）と同一種なるべしと極言されてゐるが、防禦素は病原菌を撲滅するにあらずして、これを溶解し消化せしむるものと論じられてゐる。——唯菌と溶菌の差は、免疫學を專攻する人の殊に注目を要する焦點である。

○

「わかもと」を連服して、大腸桿菌の減退するは既に證明かず可からざる事實であるが、右の現象は、白血球の喰菌現象の増加は勿論であるが更に防禦素の溶菌作用が二重に働くものであると、推定し得るものである。

喰菌か——溶菌か——

急激なる増加を想定されるに至つた、——純粹なるヘーフェ劑を撰擇するに苦しみたる治療界は今や「わかもと」の酵素が防禦素そのものに化するとは早斷しない。けれども防禦素を體内に著しく激増する事實より推定すれば特別に處理されたるヘーフェ「わかもと」と防禦素との關係は極めて密接であると看做される。

○

白血球が喰菌細胞としての作用は周知の問題であるが、防禦素は

適應症

慢性衰弱症　肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎・カリエス・貧血・脚氣・神經衰弱

胃腸諸症　胃腸カタル・胃酸過多症・胃アトニー・胃潰瘍・食慾不振・便秘及下痢

虚弱乳幼兒　消化不良・經便・結便・疳弱人工榮養兒・腸カタル

妊産婦衰弱　つはり・産前産後の衰弱・乳汁分泌不足・胎兒の榮養

疲勞老衰　中年期衰弱・早老・スポーツ・勞働・エネルギー補給

康低衡榮

錢十六圓一　米粉　人瓦〇九　量日〇三

望を森張りよ元賣發接直、もるす賣販てに店榮國全。すま致急もてに個一第次金送みの價榮はに向へるま

發賣元　東京市芝區公園　株式會社　榮養と育兒の會

電話　芝（代表）一七一五番　振替口座　東京七一〇〇番

荒天の新竹州沖で漁船が二隻遭難

出漁中を激浪に襲はれ遂に四名呑まる

【新竹特電】十三日の風で新竹州沿岸に二つの難破船事件があつた——その一つは新竹郡香山庄南郷外十二名が乗組み漁業の為め同日午前九時頃新竹港外二浬の地点に出漁中激浪に遭ひ沿岸を南下中同庄南東港二九番瀬で同庄南東港二九番瀬で同一八〇漁港へ入港中同三〇一號水成(七)の二名は激浪に呑まれ行方不明となつた、尚船には新竹郡及び竹南郡両警察官及び壮丁團員が乗組み出動沿岸を警戒救助中、午後四時頃香山庄海岸に一人の死體と覚しきものが漂着してゐるとの報に接し同庄南東港二三一保正林吉の長男林金が七名の漁夫と香山派出所巡査と共に出漁中の船を操つて同庄南東港に赴き死體を収容したが既に手遅れの為め同庄南東港二九番瀬で溺死したものと判明した、尚行方不明となつたのは二月出漁以来最初のこととである

聯盟の牽制を排し アドアに進撃せん

伊軍の撤収は不可能

【ワシントン十二日發聯合】ムッソリーニ伊首相は二度ド・バルに対し二十萬の大軍を無限に派遣する旨は到底考へられず、多少の曲折はあつてもアドアの進撃を断行する旨を明かにしたが、聯盟理事会の態度は既定の方針通り伊軍のアドアへの進撃を阻止する為め経済制裁を断行する旨を決定せず、唯一案の調停案に就ては英、仏両国代表の間に意見が合致せず、ラヴアル佛首相は二伊首相と二度ド・バルに対し二十萬の大軍を無限に派遣する旨は到底考へられず、多少の曲折はあつてもアドアの進撃を断行する旨を明かにしたが

全國鑛業大會 會員兩班視察島內

十一月五六兩日於臺北

全國鑛業大會。欽乘始政四十年記念博之機。開全國鑛業大會。臺灣鑛業會。臺灣鑛業會之間。種々磋商。即日本鑛業會與臺灣鑛業會共同主催。十一月五六兩日。於臺北市明治町鑛業會事務所樓上。臺灣鑛業會員現在百餘人。更欲再勸誘。務希多數出席。內地出者。日本鑛業會會員一千餘名中。昨年在朝鮮開大會時。內地出席會員約三十名。又大正五年臺灣勸業共進會開於臺北時。山際鑛業講演會之內地鑛業會員二十四人。今回大會。或在三十名以外合臺灣出席者。豫想百名內外。內地出者。較十一月四日臺。先觀基隆築港。旭岡。顏氏庭園等。仔後五時十六分。抵臺北。參拜臺灣神社。五六兩日出席大會。甲乙分作二班。七日乃觀礦島內。甲班視察金瓜石及瑞芳金山等。十六日。配到基隆。殘餘南部視察鳳梨。乙班巡覽東部太魯閣及金瓜石。第一日（十一月五日）午前中觀博覽會。正午在鐵道旅館中食（臺灣鑛業會招待）。午後一時至六時講演會。七時懇親會（日人鑛業會主催）。第二日（十一月六日）午前中巡覽臺北市內。正午在鐵道旅館中食（臺灣鑛業會招待）。午後二時至六時講演會。七時懇親會（臺灣鑛業會招待）。

熱帶產業調查會委員任命發表

臺灣總督府產業調查會。于臺博開會後。即十月十九日起五日間。開于督府會議室。五十三日發表任命委員及臨時委員。而委員中官吏。臺灣一透七名。內地五名。民間一透。臺灣十五名。內地二十名。又臨時委員。臺灣二透五名。內地二名云。

花蓮港理蕃係 借宮古馬 使蕃人飼育

花蓮港廳理蕃係。今回對宮古島。其體小。最近歐洲種減。故甚珍重。日最適于運搬及小農園耕作云。所三頭。花蓮支廳下二頭。敎蕃人以飼育管理方法。順宮古馬。乃產于沖繩縣。是製藥會社高雄農場。借宮。馬五頭。不久將配到。擬配置于武西柑農業習。

新購入鋼製客車 不日將配到基隆

鐵道。新購入鋼製客車二十六輛。內一等車四。緩急車四。二等緩急車四。二等車十四。其中四等車二。三等緩急車二。內地出二輛。甲班視察。

臺展審查員 內地畫家 按聘四名

臺灣美術展覽會。乘臺博期間中開會。對審查員。擬更充實。從來西洋畫。招聘內地各一名。改爲各二名。且欲聘新進一流畫家。經託東京美術學校長田邊孝次氏推薦。

對岸輸出豚 南州萬頭

本島內豚之輸出對岸香港。最近益漲。水關係停頓。唯至八月末。臺南州下輸出數。經州畜產組合調理者。已突破一萬頭。爲一萬四十八頭。又入九月輸出額。大于一日內豚三百頭。仔豚三十頭。六日百五十頭。八日三百頭。然其輸出。必要十分統制。對豚畜之健康。必要十分注意。假如豚有自安平輸出者。致損失近二千圓。故州當局。豫想百名內外。內地出者。較十一月四日。先觀基隆築港。旭岡。顏氏庭園等。仔後五時十六分。抵臺北。參拜臺灣神社。五六兩日出席大會。甲乙分作二班。七日乃觀礦島內。甲班視察金瓜石及瑞芳金山等。十六日。配到基隆。殘餘南部視察鳳梨。乙班巡覽東部太魯閣及金瓜石。第一日（十一月五日）午前中觀博覽會。正午在鐵道旅館中食（臺灣鑛業會招待）。午後一時至六時講演會。七時懇親會（日人鑛業會主催）。第二日（十一月六日）午前中巡覽臺北市內。正午在鐵道旅館中食（臺灣鑛業會招待）。午後二時至六時講演會。七時懇親會（臺灣鑛業會招待）。

鳳梨生產者 籌設組合 開委員總會

鳳梨生產者。乘合同。梨農組合。決定創設所關諸事宜。其組織。先以右實行委員爲創設發起人。依當地出者。日本鑛業會會員現在百餘人。更欲再勸誘。務希多數出席。內地出者。日本鑛業會會員一千餘名中。昨年在朝鮮開大會時。內地出席會員約三十名。又大正五年臺灣勸業共進會開於臺北時。山際鑛業講演會之內地鑛業會員二十四人。今回大會。或在三十名以內外。內地出者。較十一月四日。先觀基隆築港。旭岡。顏氏庭園等。仔後五時十六分。抵臺北。參拜臺灣神社。五六兩日出席大會。甲乙分作二班。七日乃觀礦島內。甲班視察金瓜石及瑞芳金山等。十六日。配到基隆。殘餘南部視察鳳梨。乙班巡覽東部太魯閣及金瓜石。第一日（十一月五日）午前中觀博覽會。正午在鐵道旅館中食（臺灣鑛業會招待）。午後一時至六時講演會。七時懇親會（臺灣鑛業會招待）。

天候不順 以後注力播種及排水 得經驗

臺灣勸業共進會開於臺北時。山際鑛業講演會之內地鑛業會員二十四人。今回大會。或在三十名以內外。內地出者。較十一月四日。先觀基隆築港。旭岡。顏氏庭園等。仔後五時十六分。抵臺北。參拜臺灣神社。五六兩日出席大會。甲乙分作二班。七日乃觀礦島內。甲班視察金瓜石及瑞芳金山等。十六日。配到基隆。殘餘南部視察鳳梨。乙班巡覽東部太魯閣及金瓜石。第一日（十一月五日）午前中觀博覽會。正午在鐵道旅館中食（臺灣鑛業會招待）。午後一時至六時講演會。七時懇親會（臺灣鑛業會招待）。

臺南本年棉花作

臺南州下。本年棉作。因承七月以來之多雨低溫。及蚊風雨被害。故于棉作之前途。殊堪懸念。關此據臺南州農事試驗場。耕作狀況。本場試作中棉花期雖受今夏降雨低溫及蚊害。然自八月下旬以後。因氣候回復。生育亦恢復。現狀殆不見有被害。蓋過近年稀有不順氣候。而六月至七月上旬。其播種于排水良好之處。大抵經過良好。然于七月中下旬播種者。因發芽後。旋遇暴風雨。不少被害。其來年務至七月上旬。播植于排水良好之處。叫于棉作。自無問題。假令六月上旬播種。而過被害。至七月上旬播種。正適當其時也云云。

馬公高雄間 期船發著 十月起變更

馬公高雄間定期船出入港時間。本年以試驗的意思。自四月至九月之間實施。當初軍部方面。反對高雄發夜十時。馬公著翌午前七時。同夜十時馬公發之夜間航海。及從來每月十五回之出入港回數。減爲十三回之半。聞此案出現。則高雄馬公間定期船出入港時間。內地貨少。乃漸向臺灣購買。基隆某商店。已買收十四萬四千斤。輸出二萬四百圓。今後需要更增加。本年輸出一千噸。內地貨少。乃漸向臺灣購買。基隆某商店。已買收十四萬四千斤。輸出二萬四百圓。今後需要更增加。本年輸出一千噸。內地貨少。乃漸向臺灣購買。基隆某商店。

美國來買 鰹之肝臟 製細胞活動素

美國來買鰹之肝臟。製細胞活動素。原料。如本年一月至五月之間。早已買收十四萬四千斤。輸出二萬四百圓。今後需要更增加。本年輸出一千噸。內地貨少。乃漸向臺灣購買。基隆某商店。

滿洲事變記念日 臺南擬戰及諸行事

滿洲事變記念日。臺南州市及第二聯隊。並在鄉軍人分會主催。定是晚十時。聯合行大提燈行列。午前十時。到鐵道部官舍訪汪行政院長。大使所言如左。

英國對華經濟特使黎氏。目下在東京。與日本政府。協議中華金融經濟。此日英兩帝國主義。策動。經濟的分割中華。蘇俄素以民族開放。爲對華政策之基調。倘中華能拒日英妥協之伎倆。若華方有必要。蘇俄所喜援助。

英國駐華代理大使。南京十二日電。駐華俄國英大使。十二日早朝。自杭州。密飛自動車來京。午前十時。到鐵道部官舍訪汪行政院長。大使所言如左。

日本同情 衷心感謝 神祕國使節談

長崎十二日電。現下世界各國。最大關心事。如神祕國。聞派遣特派使節來朝。該國外相祕書拉巴美氏。以故國事情切迫。特將旅程短縮。已自上海。改乘連絡船長崎丸。十三日午後一時半。次於長崎。然爲海上波浪荒。船比豫定延遲。但氏態度緊張。元氣溢剌。據其所言。此回來朝二次。不過奉政府之命。來大阪領事館。接駐一年。非所謂特使。今者擬定與政府要路會見。或政府有命令。當即上京。訪當路諸人。亦未可知。聚爭問題。信各能率和解決。貴國調停。國歡迎。在今日過國難之本國。是國情之安堵一衷感謝云々。

駐華俄使 離間日華 爲汪院長拒絕

南京十二日電。駐華俄國英大使。十二日早朝。自杭州。密飛自動車來京。午前十時。到鐵道部官舍訪汪行政院長。大使所言如左。

英國對華經濟特使黎氏。目下在東京。與日本政府。協議中華金融經濟。此日英兩帝國主義。策動。經濟的分割中華。蘇俄素以民族開放。爲對華政策之基調。倘中華能拒日英妥協之伎倆。若華方有必要。蘇俄所喜援助。

倫敦銀塊騰 銀價沸騰

倫敦銀塊騰。歐洲內地奧地一齊高。實物缺少。特產各品。皆呈強調。大豆現切。邦商買。市況活潑。先物銀塊騰至。後奧地出買。高位。投機。然審戒氣分濃厚。食利賣出現。低值四圓八十五錢。結局大引三十五圓三十錢。

滿洲事變記念 竹市行事

滿洲事變第四回記念日。訂來十八日。由新竹市役所。國防義會。新竹分會主催。舉行左記行事。

特產各色皆貴

大連十三日本社特電。大連十三日電。中秋節後。銀塊騰貴。人氣沸騰。寄附百三十五圓二十錢。跌後奧地出買。高位。投機至五圓八十錢。然審戒氣分濃厚。食利賣出現。低值四圓八十五錢。結局大引三十五圓三十錢。

滿洲事變記念 竹市行事

滿洲事變第四回記念日。訂來十八日。由新竹市役所。國防義會。新竹分會主催。舉行左記行事。

定例閣議 新遞相敘禮

東京十三日發。十三日定例閣議。午前十時。二十分開於首相官邸。岡田首相以下各閣僚（後藤內相兩相缺席）出席。先由岡田首相。披露望月新遞相就任。又就席次。據一月遞相。希照宮中席次。且爲設法。亦求諒解。次望月遞相。敘就任之禮。既而山崎農相。報告如左。

米作順調。稻實亦超。農家財政榜應比較的好。又次內田鐵相。報告如左。鐵道收入觀之昨日現在比豫定收入。既增收二百二十五萬圓。又吉田調查局長官亦就地方財政問題。報告如左。

一、交付金問題。既於調查局。作成草案。待委員會。訂來二十日開。檢討地方財政。其中地方財政窮應比較的好。又次內田鐵相。報告如左。

一、內審特別委員會。訂來二十日開。檢討地方財政。其中地方財政窮應比較的好。又次內田鐵相。報告如左。

米作順調。稻實亦超。

農家財政榜應比較的好。又次內田鐵相。報告如左。

臺灣得許可二 三百甲之大面積 而此區域。又得以土石圍爲堤防。似此大事業。放置爲地方長官免許漁業。不過當局。於臺灣有稍不安處。如區畫漁業中。第二種所屬以上。石。竹。木爲限。界之一定區域內養殖業者。漫法取法內地。定爲地方長官免許漁業。在內地因地理的條件。殆不能廣占面積。大抵五分至一甲而已。反之。臺灣得許可二三百甲之大面積。